

# 板橋区工事成績評定要綱

(平成17年3月31日区長決定)

## (目的)

第1条 この要綱は、板橋区工事施行規程（昭和61年板橋区訓令第8号。以下「工事施行規程」という。）第23条の2及び板橋区検査事務規程（昭和53年板橋区訓令第17号。以下「検査事務規程」という。）第32条の2の規定に基づき、板橋区が施行する請負工事に係る成績評定（以下「評定」という。）に必要な事項を定め、監督員及び検査員が評定を厳正かつ適切に実施することにより、工事施行の適正化と工事請負者の指導育成に資することを目的とする。

## (評定の対象工事)

第2条 評定の対象工事は、一件の契約金額が板橋区契約事務規則（昭和53年4月1日板橋区規則第21号。以下、「契約事務規則」という。）第65条第1項第1号アの金額を超える請負工事について行う。

## (評定者)

第3条 評定者は、次の各号に掲げる者とする。

- (1) 工事施行規程第2条第1項第5号に規定する監督員
- (2) 検査事務規程第2条第1項第1号に規定する検査員

## (評定の時期)

第4条 評定の時期は、次に定めるところによる。

- (1) 監督員は、契約締結時から施工の状況の確認及び指導に努め、原則として完了検査合格の日から14日以内に評定を行う。
- (2) 検査員は、原則として完了検査合格の日から14日以内に評定を行う。

## (評定の実施)

第5条 各評定者は、請負工事ごとに、工事成績評定表（別記第1号様式。以下「評定表」という。）の各評定項目について次条から第9条に定めるところにより評定を行う。

## (主任監督員及び担当監督員が行う評定の内容及び方法等)

第6条 主任監督員及び担当監督員は、評定表の評定項目中「基本的な技術力と成果の評価」、「技術力の発揮」、「創意工夫と熱意」及び「社会的貢献」の項目につ

いて、評定を行う。

- 2 前項の評定は、別記第2号様式から第5号様式に定める工事成績評定項目別評定表（以下「評定項目別評定表」という。）により行う。
- 3 主任監督員及び担当監督員は、評定の結果を評定表及び評定項目別評定表により、総括監督員へ報告する。

（総括監督員が行う評定の内容及び方法等）

第7条 総括監督員は、前条により主任監督員及び担当監督員の行った評定の結果等を総合的に判断し、評定表の各評定項目について評定を行う。

- 2 総括監督員は、評定表の評定項目中「重要事項の減点」について評定を行う。
- 3 前項の評定は、別記第6号様式に定める評定項目別評定表により行う。
- 4 総括監督員が第1項及び第2項により評定した結果をもって監督員が行う工事成績評定とする。

（検査員が行う評定の内容及び方法等）

第8条 検査員は、評定表の評定項目中「基本的な技術力と成果の評価」の「施工管理」の項目について評定を行う。

- 2 前項の評定方法は、次の各号に定めるところによる。
  - (1) 評定は、検査成績評定表（別記第7号様式）により行う。
  - (2) 細目の評定点の算出は、検査成績評定項目別評定表（別記第8号様式）により行う。
- 3 検査員は、前項により行った評定の結果を検査成績評定表及び検査成績評定項目別評定表により、契約管財課長へ報告する。
- 4 前2項により評定した検査成績をもって検査員が行う工事成績評定とする。
- 5 検査員は、第3項の報告後、検査成績評定表の写しを総括監督員へ送付する。

（評定のとりまとめ）

第9条 総括監督員は、検査員の評定点と監督員の評定点とをとりまとめ、評定表及び工事成績評定報告書（別記第9号様式。以下「報告書」という。）に評定結果を記録する。

（評定の報告）

第10条 総括監督員は、評定の結果について、契約金額が板橋区処務規程（昭和44年4月1日板橋区訓令甲第2号。以下、「処務規程」という。）第8条別表大分類11中分類1に

おける部長専決区分以上のものを評定表により、当該工事を主管する部の部長（工事施行規程第2条第1項第2号に規定する部長をいう。）に報告する。

（評定結果の送付）

第11条 総括監督員は、評定のとりまとめ後3日以内に、評定表(写)及び報告書により評定の結果を、契約管財課長へ送付する。

2 契約管財課長は、前項の送付を受けた後7日以内に、前条による部長専決区分以上の評定の結果について、総務部長に報告する。

（評定結果の通知）

第12条 工事主管課長は、前条の評定結果の送付後14日以内に工事成績評定通知書（別記第10号様式）により、工事請負者に評定結果を通知する。

（評定結果の説明請求）

第13条 前条の通知を受けた工事請負者は、通知を受けた日から起算して14日以内に区長に対して、評定の内容について書面により説明を求めることができる。書面の提出先は、工事を発注した主管課とする。

2 区長は、前項による説明を求められた時は、書面により回答する。

（評定結果の再説明請求）

第14条 前条の回答を受けた者は、当該回答を受けた日の翌日から起算して14日以内に区長に対して、書面により再説明を求めることができる。書面の提出先は、契約管財課とする。

2 区長は、前項による再説明を求められた時は、板橋区入札監視委員会の審査を経て書面により回答するものとする。

（評定結果の適用）

第15条 契約管財課長は、公共工事の評定結果について、必要に応じて板橋区競争入札参加資格審査委員会及び板橋区入札監視委員会に報告する等、評定結果の有効かつ適切な適用を図るものとする。

付 則

（施行期日）

1 この要綱は、平成17年4月1日（以下「施行日」という。）から施行する。ただし、施行日前に契約を締結し、施行日以降に完了する請負工事から適用する。

2 工事・設計委託等成績評定基準（昭和61年1月24日区長決定）は廃止する。

付 則

- 1 この要綱は、平成19年4月1日（以下「施行日」という。）から施行する。
- 2 この要綱は、施行日以降に完了する請負工事から適用する。

付 則

- 1 この要綱は、平成27年4月1日（以下「施行日」という。）から施行する。
- 2 この要綱は、施行日以降に完了する請負工事から適用する。

付 則

- 1 この要綱は、平成28年4月1日（以下「施行日」という。）から施行する。
- 2 この要綱は、施行日以降に完了する請負工事から適用する。

付 則

- 1 この要綱の一部改正は、令和3年4月1日から施行する。

付 則

- 1 この要綱は、令和8年4月1日（以下「施行日」という。）から施行する。
- 2 この要綱は、施行日以降に完了する請負工事から適用する。

## 工 事 成 績 評 定 表

総評定点

点

| 工 事 件 名               |                       |                  |                            |                  |                  |                  |                  |       |       | 種 別       | 土木・建築・機械・電気 |             | 細 目       |                       |                       |                  |                       |          |
|-----------------------|-----------------------|------------------|----------------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-------|-------|-----------|-------------|-------------|-----------|-----------------------|-----------------------|------------------|-----------------------|----------|
| 受 注 者 名               |                       |                  |                            |                  |                  |                  |                  |       |       | 工 期       | 年 月 日から     |             | 年 月 日まで   |                       |                       |                  |                       |          |
| 契 約 金 額               |                       | ¥                | 変更金額                       |                  |                  | ¥                |                  |       |       | 検 査 年 月 日 | 年 月 日       |             |           |                       |                       |                  |                       |          |
| 評定項目<br>・細目           | 評定者                   | 基本的な技術力と成果の評価    |                            |                  |                  |                  |                  |       |       |           | 技術力の<br>発揮  | 創意工夫と<br>熱意 | 社会的<br>貢献 | 評<br>定<br>点<br>合<br>計 | 法<br>令<br>遵<br>守<br>等 | 総<br>評<br>定<br>点 | 所 見 欄 (工事主管課)         |          |
|                       |                       | 施 工 体 制          |                            |                  | 現 場 管 理          |                  | 施 工 管 理          |       |       | 計         |             |             |           |                       |                       |                  | 担<br>当<br>監<br>督<br>員 |          |
| 施工体制<br>全般            | 配<br>置<br>技<br>術<br>者 | 対<br>外<br>調<br>整 | 安<br>全<br>衛<br>生<br>管<br>理 | 工<br>程<br>管<br>理 | 施<br>工<br>管<br>理 | 品<br>質<br>管<br>理 | 出<br>来<br>ば<br>え |       |       |           |             |             |           |                       |                       |                  |                       |          |
| 工<br>事<br>主<br>管<br>課 | 担 当<br>監 督 員          |                  |                            |                  |                  |                  |                  |       |       |           |             |             |           |                       |                       |                  |                       |          |
|                       | 主 任<br>監 督 員          |                  |                            |                  |                  |                  |                  |       |       |           |             |             |           |                       |                       |                  |                       |          |
|                       | 総 括<br>監 督 員          | /5.0             | /5.0                       | /5.0             | /10.0            | /10.0            | /10.0            | /10.0 | /10.0 | /65.0     | /5.0        | /70         | /-20      | /100                  |                       |                  |                       | ( 年 月 日) |
| 検 査 員                 |                       |                  |                            |                  |                  |                  |                  |       |       |           |             |             |           |                       |                       |                  |                       |          |
| 計                     |                       |                  |                            |                  |                  |                  |                  |       |       |           |             |             |           |                       |                       |                  |                       |          |
|                       |                       | /5.0             | /5.0                       | /5.0             | /10.0            | /10.0            | /15.0            | /15.0 | /30.0 | /95.0     | /5.0        | /100        | /-20      |                       |                       |                  |                       | ( 年 月 日) |

1 種別は工事の別について○で囲み、細目は工事発注時の発注区分を記入する。

2 各評定者の評定点は、小数点第二位を四捨五入する。

3 監督員及び検査員の評定点合算後、小数点以下を切り捨て、整数とする。

4 法令遵守等の総評定点の欄は、総括監督員(工事主管課長)が記入する。

5 所見は、必ず記入する。

















## 工事成績評定項目別評定表（技術力の発揮）

〔記入方法〕 該当する項目の□にレマークを記入し、その具体的事由を右欄に記入する。

| 技術力の発揮キーワード  |                          |                          | チェック項目の具体的事由等   |       | 評 定 点      |            |   |
|--|--------------------------|--------------------------|---|-------|------------|------------|---|
|  | 主任監督員                    | 担当監督員                    | 主任監督員   | 担当監督員 | 主任監督員      | 担当監督員      |   |
| 既設構造物（既存施設）固有の難しさへの対応  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1 既設構造物（既存施設）の補強、撤去等の特殊な工事<br>2 既設設備の困難な移設、切り回し、盛替え等を伴う工事   |       |            | 点          | 点 |
|  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |       |            |            |   |
| 技術固有の難しさへの対応   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 3 工種及び工法の特殊性<br>4 新工法（機器類を含む。）及び新材料を適用した工事  |       |            | 点          | 点 |
|  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |       |            |            |   |
| 難しい自然条件・地盤条件への対応   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 5 湧水の発生、地下水への影響（地盤掘削時）<br>6 軟弱地盤、支持地盤の状況<br>7 工事用道路、作業スペース等の制約<br>8 雨、雪、風、気温等の影響  |       |            | 点          | 点 |
|  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |       |            |            |   |
|  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |       |            |            |   |
|  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |       |            |            |   |
| 厳しい周辺環境等社会条件への対応   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 9 地中埋設物等の地中内の作業障害物<br>10 工事の影響に配慮すべき鉄道営業線、供用中の道路、架空線、建築物等の近接物<br>11 周辺住民等に対する騒音・振動等の配慮<br>12 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮<br>13 生活道路を工事用道路として利用する際の資機材搬入等の制約<br>14 現道上において、特に交通規制及びその処理が伴う作業<br>15 騒音、振動及び水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理等<br>16 制約の多い稼働中の施設における工事 |       |            | 点          | 点 |
|  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |       |            |            |   |
|  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |       |            |            |   |
|  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |       |            |            |   |
|  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |       |            |            |   |
|  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |       |            |            |   |
|  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |       |            |            |   |
|  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |       |            |            |   |
| 施工現場での対応等  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 17 災害等での臨機の処置<br>18 施工状況(条件)の変化に対応した工法等の自発的提案と対応等<br>19 対象施設を利用しながらの工事における、施設運営への臨機応変な対応<br>20 既存部分との取り合いの処置等 )<br>21 狭陰部や微小な施工部位等での困難を伴う工事での円滑な施工  |       |            | 点          | 点 |
|  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |       |            |            |   |
|  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |       |            |            |   |
|  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |       |            |            |   |
|  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |       |            |            |   |
| その他  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 22 その他<br>担当監督員（内容： )<br>主任監督員（内容： )  |       |            | 点          | 点 |
|  |                          |                          |   |       |            |            |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・「基本的な技術力と成果の評価」で評価されなかった請負者の優れた技術力等を評価する。</li> <li>・「創意工夫と熱意」との二重評価は行わない。</li> <li>・1項目1点を目安とするが、内容によっては2点とする事ができる。</li> <li>・「技術力の発揮」、「創意工夫」、「社会的貢献」それぞれの評定点を合計し、その合計を最大5点とする。</li> </ul> |                          |                          |   |       | 主任監督員<br>計 | 担当監督員<br>計 |   |
|  |                          |                          |   |       | 点          | 点          |   |

### 工事成績評定項目別評定表(創意工夫と熱意)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、その具体的事由等を右欄に記入する

| 創意工夫と熱意キーワード  |                          |                          | チェック項目の具体的事由等  |       | 評定点    |        |   |   |
|---|--------------------------|--------------------------|--|-------|--------|--------|---|---|
| 主任監督員   | 担当監督員                    |                          | 主任監督員  | 担当監督員 | 主任監督員  | 担当監督員  |   |   |
| 施工体整全般  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1 設計図書に定められた以外の工法による、環境保全、工期短縮等に有効な工法の提案等<br>2 VE提案及び採用<br>3 環境配慮に関する取組の実施<br>4 先進的な情報技術等の活用<br>5 労働環境の改善や向上に資する取組の実施  |       |        | 点      | 点 |   |
| 配置技術者   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 6 現場作業員の技術向上に関する研修、講習会等への積極的な開催<br>7 事前調査の実施や、現況把握に対する熱意<br>8 現場や施工の管理に対する熱意<br>9 資料等の迅速な提出に対する工夫  |       |        | 点      | 点 |   |
| 対外調整  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 10 地域住民、その他関係者への対応(広報・苦情処理等)   |       |        | 点      | 点 |   |
| 安全衛生管理  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 11 安全仮設備の工夫(安全通路、落下物、墜落・転落、挟まれ、立入禁止柵等)<br>12 安全教育、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫<br>13 現場事務所、作業員休憩所等の施設及び設備等の工夫<br>14 作業員の健康管理及び安全確保(酸欠対策、有毒ガス及び可燃ガスの処理、危険物の保管等)<br>15 供用中の道路等の事故防止及び一般交通確保のための工夫<br>16 工事現場区域外に配慮及び工夫した仮設物、施工方法等   |       |        | 点      | 点 |   |
| 工程管理  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 17 工程管理(作業区における関連工事との調整等)を適切に行うための工夫<br>18 限られた時間帯等、制約を受けた作業を行うための工夫<br>19 施設運営への影響を少なくするための工程管理の工夫<br>20 施工条件に合わせた工程管理の工夫   |       |        | 点      | 点 |   |
| 施工管理  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 21 施工計画に関する工夫<br>22 施工に伴う器具、工具及び装置類の工夫、または設備据付け後の試運転調整の工夫<br>23 工場加工製品等を活用し、副産物や廃棄物の減少への工夫及びリサイクルに対する積極的な取組<br>24 配線、配管及び機器の配置、設置方法等<br>25 照明、視界確保等<br>26 仮排水、仮道路、迂回路等の施工計画の工夫<br>27 運搬車両、施工機械等<br>28 支保工、型枠工、足場工及び仮橋、覆工板、山留め等の仮設工関係の工夫<br>29 対象施設を利用しながらの工事における仮設計画、安全管理等 |       |        | 点      | 点 |   |
| 品質管理  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 30 躯体工事の品質管理の工夫<br>31 材料または施工の検査及び試験に関する工夫<br>32 品質記録方法の工夫<br>33 独自の管理基準を設定する等、品質向上に関する工夫  |       |        | 点      | 点 |   |
| 出来ばえ(出来形)   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 34 品質、出来形管理等に関する計測、管理図等の工夫   |       |        | 点      | 点 |   |
| その他   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 35 その他<br>担当監督員(内容: )<br>主任監督員(内容: )   |       |        | 点      | 点 |   |
| ・「基本的な技術力と成果の評価」で評価されなかった受注者の施工に関する創意工夫事例、熱意、努力等を評価する。<br>・「技術力の発揮」との二重評価は行わない。<br>・創意工夫と熱意は、「技術力の発揮」において評価するほどではないが、企業等の工夫や熱意により特筆すべき効果があれば評価する。<br>・1項目1点を目安とするが、内容によっては2点とする事ができる。<br>・「技術力の発揮」、「創意工夫」、「社会的貢献」それぞれの評定点を合計し、その合計を最大5点とする。 |                          |                          |  |       | 主任監督員計 | 担当監督員計 | 点 | 点 |

## 工 事 成 績 評 定 項 目 別 評 定 表 ( 社 会 的 貢 献 )

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、その具体的事由等を右欄に記入する

| 社 会 的 貢 献 キ ー ワ ー ド  |                          | 左 記 チェック項目の具体的事由等  |           | 評 定 点      |            |   |
|--|--------------------------|--|-----------|------------|------------|---|
| 主任監督員  | 担当監督員                    | 主 任 監 督 員  | 担 当 監 督 員 | 主任監督員      | 担当監督員      |   |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | 1 河川、海岸等の環境保全を実施した。  |           |            | 点          | 点 |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | 2 現場事務所及び作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。                      |           |            | 点          | 点 |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | 3 定期的な広報活動、現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。                          |           |            | 点          | 点 |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | 4 地域生活に密着したゴミ拾い、道路清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し、地域に貢献した。                       |           |            | 点          | 点 |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | 5 災害時等において、地域の救援活動を積極的に協力した。   |           |            | 点          | 点 |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | 6 板橋区等の取組や「東京都魅力ある建設事業推進協議会」(CCI東京)の理念に基づき、建設事業のイメージアップに関わる事業を計画、実施した。 |           |            | 点          | 点 |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | 7 環境負荷の少ない材料、施工方法の自発的な採用等、地球環境にやさしい取組を行った。                             |           |            | 点          | 点 |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | 8 工事内容や規模に応じた貢献が認められた。   |           |            | 点          | 点 |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | 9 その他<br>担当監督員(内容: )<br>主任監督員(内容: )                                    |           |            | 点          | 点 |
| ・工事の施工に当たり、板橋区等が行う公共事業のイメージアップ、地域社会への貢献の度合い及び板橋区環境マネジメントシステム、またはそれと同様の取組における趣旨の理解に努め、地球環境保全に十分配慮した取組等、「基本的な技術力と成果の評価」において評価されなかったものについて評価する。<br>・1項目1点とする。<br>・対象施設を利用しながらの工事においては、「地域」を「施設利用者」、「対象施設」または「その周辺」と読み替える。<br>・「技術力の発揮」、「創意工夫」、「社会的貢献」それぞれの評定点を合計し、その合計を最大5点とする。 |                          |  |           | 主任監督員<br>計 | 担当監督員<br>計 |   |
|  |                          |  |           | 点          | 点          |   |

## 工事成績評定項目別評定表(法令遵守等)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

評定者:統括監督員

| 適応事例   | 評定点数                     | -1                       | -3                       | -5                       | -10                      | -20                      | 評定<br>点  |   |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|----------|---|
| 施工体制台帳や施工体系図と現場の施工体制が一致していなかった。  |                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 点        |   |
| 配置技術者の資格、雇用等に問題があった。   |                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 点        |   |
| 入札前に提出された監理技術者等が、正当な理由なく変更された。   |                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 点        |   |
| 監督員の承諾なく、施工計画と異なる施工を行った。   |                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 点        |   |
| 品質管理が適正に行われなかった。   |                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 点        |   |
| 設計図書と不適合の箇所があった。   |                          |                          |                          |                          | <input type="checkbox"/> |                          | 点        |   |
| 安全対策の不備等による事故、災害等が発生した。  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 点        |   |
| 過積載車両の使用が確認された。  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 点        |   |
| 不正軽油の使用が確認された。   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 点        |   |
| ディーゼル車排ガス規制に違反する車両が確認された。  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 点        |   |
| 総合評価方式における技術提案書等の内容が履行されなかった。  |                          |                          |                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |                          | 点        |   |
| 現場代理人等が、正当な理由なく改善命令書の受取を拒否し続けた。  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 点        |   |
| 仕様書等に規定する関係法令等に関する重大な違反があった。   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 点        |   |
| 重大な契約不適合が判明した。   |                          |                          |                          |                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 点        |   |
| その他( )   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 点        |   |
| 1 工事の施工に当たり、「適応事例」の事実を監督員が確認した場合、総括監督員から改善命令書を交付した上で減点評価を行うこととし、減点は最大20点までとする。<br>2 同一事由による「適応事例」の複数項目の原点は、評定上合理的に説明できる場合を除き行わない。<br>3 「適応事例」の適用範囲は次のとおりとする。<br>(1) 工事請負契約の履行に関することに限定する。<br>(2) (1)を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、受注者の現場従事職員及び(1)を履行するために下請負契約を締結し、その工事に従事する者に限定する。<br>4 総合評価方式の場合には、「適応事例」により減点が異なる場合はある。 |                          |                          |                          |                          |                          |                          | 【事由等記入欄】 | 計 |
|  |                          |                          |                          |                          |                          |                          |          | 点 |

## 検査成績評定表(土木)

|           |  |                  |  |           |       |
|-----------|--|------------------|--|-----------|-------|
| 工種        |  | 契約番号             |  | 検査員氏名     |       |
| 工 事 件 名   |  |                  |  |           |       |
| 受 注 者     |  |                  |  |           |       |
| 契 約 金 額   |  |                  |  | 契 約 年 月 日 | 年 月 日 |
| 工 期       |  | 年 月 日 から 年 月 日まで |  |           |       |
| 検 査 年 月 日 |  | 年 月 日            |  | 作 成 年 月 日 | 年 月 日 |
| 工 事 主 管 課 |  |                  |  |           |       |

| 評定項目                           | 細 目  | 重 要 度   | 評 定 点 |     |     |     | × 重 要 度  | 合 計 点                |          |
|--------------------------------|------|---|-------|-----|-----|-----|----------|----------------------|----------|
|                                |      |   | 工種1   | 工種2 | 工種3 | 平均点 |          |                      |          |
| 施工管理                           | 施工管理 | 1/6   |       |     |     |     | A<br>( ) | E=A+B+C+D<br><br>( ) |          |
|                                | 品質管理 | 1/6   |       |     |     |     | B<br>( ) |                      |          |
|                                | 出来栄  | 出来形   | 3/6   |     |     |     |          |                      | C<br>( ) |
|                                |      | 出来栄え  | 1/6   |     |     |     |          |                      | D<br>( ) |
| <input type="checkbox"/> 再 検 査 |      | 再検査を実施した場合は、10点減点とする。(F欄に-10と記入)<br>この結果、総合点から50点を下回った場合は、総合点を50点とする。 |       |     |     |     | F        |                      |          |
| 総 合 点                          |      | G=E+F   |       |     |     |     |          |                      |          |
| 所 見                            |      |   |       |     |     |     |          |                      |          |

- 備考
- 各細目ごとの評定点は、それぞれ100点満点とし、小数点以下を四捨五入する。
  - 各評定点に重要度を乗じ、それぞれ小数点以下第二位を四捨五入し、合計点及び総合点を算出する。
  - 再検査を実施した場合は、再検査欄の口をチェックして記載された調整を行い、総合点とする。この場合、各細目ごとの点数は、上記2の算出結果の比率により按分して、二段書きとし、( )内に記入する。
  - A、B、C、Dの評定点とGの総合点に3/10を乗じ、それぞれ小数点以下第二位を四捨五入し、別記第1号様式による工事成績評定表の工事成績評定点を算出する。

## 検査成績評定表(建築)

|           |                  |           |  |       |  |
|-----------|------------------|-----------|--|-------|--|
| 工種        |                  | 契約番号      |  | 検査員氏名 |  |
| 工 事 件 名   |                  |           |  |       |  |
| 受 注 者     |                  |           |  |       |  |
| 契 約 金 額   |                  | 契 約 年 月 日 |  | 年 月 日 |  |
| 工 期       | 年 月 日 から 年 月 日まで |           |  |       |  |
| 検 査 年 月 日 | 年 月 日            | 作 成 年 月 日 |  | 年 月 日 |  |
| 工 事 主 管 課 |                  |           |  |       |  |

| 評定項目                     | 細 目     | 重 要 度   | 評 定 点 | × 重 要 度  | 合 計 点              |
|--------------------------|---------|---|-------|----------|--------------------|
| 施 工 管 理                  | 施 工 管 理 | 1/6   |       | A<br>( ) | D=A+B+C<br><br>( ) |
|                          | 品 質 管 理 | 1/6   |       | B<br>( ) |                    |
|                          | 出 来 栄 え | 4/6   |       | C<br>( ) |                    |
| <input type="checkbox"/> | 再 検 査   | 再検査を実施した場合は、10点減点とする。(E欄に-10と記入)<br>この結果、総合点から50点を下回った場合は、総合点を50点とする。 |       |          | E                  |
| 総 合 点                    |         | F=D+E   |       |          |                    |
| 所 見                      |         |   |       |          |                    |

- 備考
- 各細目ごとの評定点は、それぞれ100点満点とし、小数点以下を四捨五入する。
  - 各評定点に重要度を乗じ、それぞれ小数点以下第二位を四捨五入し、合計点及び総合点を算出する。
  - 再検査を実施した場合は、再検査欄の□をチェックして記載された調整を行い、総合点とする。この場合、各細目ごとの点数は、上記2の算出結果の比率により按分して、二段書きとし、( )内に記入する。
  - A、B、Cの評定点とFの総合点に3/10を乗じ、それぞれ小数点以下第二位を四捨五入し、別記第1号様式による工事成績評定表の工事成績評定点を算出する。

## 検査成績評定表(機械)

|           |                  |           |  |       |  |
|-----------|------------------|-----------|--|-------|--|
| 工種        |                  | 契約番号      |  | 検査員氏名 |  |
| 工 事 件 名   |                  |           |  |       |  |
| 受 注 者     |                  |           |  |       |  |
| 契 約 金 額   |                  | 契 約 年 月 日 |  | 年 月 日 |  |
| 工 期       | 年 月 日 から 年 月 日まで |           |  |       |  |
| 検 査 年 月 日 | 年 月 日            | 作 成 年 月 日 |  | 年 月 日 |  |
| 工 事 主 管 課 |                  |           |  |       |  |

| 評 定 項 目                  | 細 目     | 重 要 度   | 評 定 点 | × 重 要 度  | 合 計 点                |          |
|--------------------------|---------|---|-------|----------|----------------------|----------|
| 施 工 管 理                  | 施 工 管 理 | 1/6   |       | A<br>( ) | E=A+B+C+D<br><br>( ) |          |
|                          | 品 質 管 理 | 1/6   |       | B<br>( ) |                      |          |
|                          | 出 来 栄 え | 出来形<br>(機能・試験)  | 3/6   |          |                      | C<br>( ) |
|                          |         | 出来栄え  | 1/6   |          |                      | D<br>( ) |
| <input type="checkbox"/> | 再 検 査   | 再検査を実施した場合は、10点減点とする。(F欄に-10と記入)<br>この結果、総合点から50点を下回った場合は、総合点を50点とする。 |       |          | F                    |          |
| 総 合 点                    |         | G=E+F   |       |          |                      |          |
| 所 見                      |         |   |       |          |                      |          |

- 備考
- 1 各細目ごとの評定点は、それぞれ100点満点とし、小数点以下を四捨五入する。
  - 2 各評定点に重要度を乗じ、それぞれ小数点以下第二位を四捨五入し、合計点及び総合点を算出する。
  - 3 再検査を実施した場合は、再検査欄の口をチェックして記載された調整を行い、総合点とする。この場合、各細目ごとの点数は、上記2の算出結果の比率により按分して、二段書きとし、( )内に記入する。
  - 4 A、B、C、Dの評定点とGの総合点に3/10を乗じ、それぞれ小数点以下第二位を四捨五入し、別記第1号様式による工事成績評定表の工事成績評定点を算出する。

## 検査成績評定表(電気)

|           |  |                  |  |                 |  |
|-----------|--|------------------|--|-----------------|--|
| 工種        |  | 契約番号             |  | 検査員氏名           |  |
| 工 事 件 名   |  |                  |  |                 |  |
| 受 注 者     |  |                  |  |                 |  |
| 契 約 金 額   |  | 契 約 年 月 日        |  | 年 月 日           |  |
| 工 期       |  | 年 月 日 から 年 月 日まで |  |                 |  |
| 検 査 年 月 日 |  | 年 月 日            |  | 作 成 年 月 日 年 月 日 |  |
| 工 事 主 管 課 |  |                  |  |                 |  |

| 評定項目                     | 細 目     | 重 要 度   | 評 定 点 | × 重 要 度  | 合 計 点                |          |
|--------------------------|---------|---|-------|----------|----------------------|----------|
| 施 工 管 理                  | 施 工 管 理 | 1/6   |       | A<br>( ) | E=A+B+C+D<br><br>( ) |          |
|                          | 品 質 管 理 | 1/6   |       | B<br>( ) |                      |          |
|                          | 出 来 栄 え | 出来形<br>(機能・試験)  | 2/6   |          |                      | C<br>( ) |
|                          |         | 出来栄え  | 2/6   |          |                      | D<br>( ) |
| <input type="checkbox"/> | 再 検 査   | 再検査を実施した場合は、10点減点とする。(F欄に-10と記入)<br>この結果、総合点から50点を下回った場合は、総合点を50点とする。 |       |          | F                    |          |
| 総 合 点                    |         | G=E+F   |       |          |                      |          |
| 所 見                      |         |   |       |          |                      |          |

- 備考
- 各細目ごとの評定点は、それぞれ100点満点とし、小数点以下を四捨五入する。
  - 各評定点に重要度を乗じ、それぞれ小数点以下第二位を四捨五入し、合計点及び総合点を算出する。
  - 再検査を実施した場合は、再検査欄の□をチェックして記載された調整を行い、総合点とする。この場合、各細目ごとの点数は、上記2の算出結果の比率により按分して、二段書きとし、( )内に記入する。
  - A、B、C、Dの評定点とGの総合点に3/10を乗じ、それぞれ小数点以下第二位を四捨五入し、別記第1号様式による工事成績評定表の工事成績評定点を算出する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種:総合工事

| 評定項目 | 細目  | 評価対象項目   |   |
|------|-----|--|---|
| 施工管理 | 1   | <input type="checkbox"/> 工事に伴う提出書類が適切に作成されていた。                         |   |
|      | 2   | <input type="checkbox"/> 設計内容の疑義・不整合について、監督員と十分協議していた。                 |   |
|      | 3   | <input type="checkbox"/> 搬入調書の数量は、必要量搬入されていた。                          |   |
|      | 4   | <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定が遵守されていた。                             |   |
|      | 5   | <input type="checkbox"/> 施工管理記録が適切に整理されていた。                            |   |
|      | 6   | <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切であった。  |   |
|      | 7   | <input type="checkbox"/> 各施工段階における状況が、工事記録写真等で、明確に判断できるように整理されていた。     |   |
|      | 8   | <input type="checkbox"/> 現場代理人及び監督技術者は、契約内容を十分理解していた。                  |   |
|      | 9   | <input type="checkbox"/> 工事変更に伴う処理が適切に行われ、関係書類が適切に整理されていた。             |   |
|      | 10  | <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。                        |   |
|      | 11  | <input type="checkbox"/> ( )   |   |
|      | 評定点 | /  | × 100 = 点   |
| 品質管理 | 1   | <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、適切に整理されていた。         |   |
|      | 2   | <input type="checkbox"/> 品質管理に関する工事記録写真(材料検査等)が適切に整理されていた。             |   |
|      | 3   | <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目ともに必要数が実施されており、その結果が適切に整理されていた。    |   |
|      | 4   | <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は、規格値を満足し、また、仕様書等で指定された規格と使用材料は適合していた。 |   |
|      | 5   | <input type="checkbox"/> 完成構造物について必要な試験が行われ、その結果、規定値を満足していた。           |   |
|      | 6   | <input type="checkbox"/> 使用機器のキャリブレーションは、実施されていた。                      |   |
|      | 7   | <input type="checkbox"/> 仕様書等の施工規定が遵守され、管理については、記録または写真が適切に整理されていた。    |   |
|      | 8   | <input type="checkbox"/> 品質管理全般及び品質管理に係る記録の整理に創意工夫が見られた。               |   |
|      | 9   | <input type="checkbox"/> ( )   |   |
|      | 評定点 | /  | × 100 = 点   |
|      | 出来形 | 1  | <input type="checkbox"/> 契約内容に対応した出来高数量が適切であった。         |
|      |     | 2  | <input type="checkbox"/> 出来高数量の算出根拠は、分かりやすく整理されていた。     |
| 3    |     | <input type="checkbox"/> 出来高及び出来形管理は、測定項目、測定頻度とも仕様書の規定を満足していた。         |   |
| 4    |     | <input type="checkbox"/> 出来高及び出来形管理の資料は、分かりやすく整理されていた。                 |   |
| 5    |     | <input type="checkbox"/> 出来形計測値は、その結果、規格値を満足していた。                      |   |
| 6    |     | <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認ができた。                 |   |
| 7    |     | <input type="checkbox"/> 現地立会い計測の結果は、管理資料の数値と整合していた。                   |   |
| 8    |     | <input type="checkbox"/> 出来形に関し、創意工夫及び熱意が見られた。                         |   |
| 9    |     | <input type="checkbox"/> ( )   |   |
| 評定点  |     | /  | × 100 = 点   |
| 出来栄  |     | 1  | <input type="checkbox"/> 構造物の形状・外観及び通りは、良好に施工されていた。     |
|      |     | 2  | <input type="checkbox"/> 構造物の表面の仕上りは、仕様書の規定どおりに施工されていた。 |
|      | 3   | <input type="checkbox"/> 構造物の表面に仕様書で規定されている欠陥がなかった。                    |   |
|      | 4   | <input type="checkbox"/> 構造物の表面の仕上りは、丁寧に均一に施工されていた。                    |   |
|      | 5   | <input type="checkbox"/> 隣接構造物との取り付け・すり合わせは、適切であった。                    |   |
|      | 6   | <input type="checkbox"/> 既設舗装へのすり付け等は、適切であった。                          |   |
|      | 7   | <input type="checkbox"/> 構造物の仕上りは、使用目的・使用者の安全に配慮されていた。                 |   |
|      | 8   | <input type="checkbox"/> 構造物の手直しは、丁寧に施工されていた。                          |   |
|      | 9   | <input type="checkbox"/> 造成・舗装工事の全体的な仕上り・外観・納まり具合が良く施工されていた。           |   |
|      | 10  | <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真で確認ができた。                      |   |
|      | 11  | <input type="checkbox"/> 出来栄に関し、創意工夫及び熱意が見られた。                         |   |
|      | 12  | <input type="checkbox"/> ( )   |   |
| 評定点  | /   | × 100 = 点  |   |

- 備考 1 各評価対象項目は、良好(3点)普通(2点)やや不良(1点)不良(0点)の4段階評価とし、各チェックボックスに点数を入れる。
- 2 手直しがあつたが即日に対応した場合は「普通」、数日間要した場合は「やや不良」、手直し猶予期間までかかった場合は「不良」とする。
- 3 評価点は、下記の算式により算出する。(小数点以下第一位を四捨五入)  

$$(\text{評価した項目の得点合計}) / (\text{評価した項目数} \times 3) \times 100$$
- 4 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。
- 5 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種:街築工事

| 評定項目  | 細目  | 評価対象項目   |   |     |     |   |
|---|---|--|---|-----|-----|---|
| 施   | 施工管理  | 1 <input type="checkbox"/> 工事に伴う提出書類が適切に作成されていた。   |   |     |     |   |
|   |   | 2 <input type="checkbox"/> 設計内容の疑義・不整合について、監督員と十分協議していた。                                 |   |     |     |   |
|   |   | 3 <input type="checkbox"/> 搬入調書の数量は、必要量搬入されていた。  |   |     |     |   |
|   |   | 4 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定が遵守されていた。   |   |     |     |   |
|   |   | 5 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が適切に整理されていた。  |   |     |     |   |
|   |   | 6 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、各施工段階における状況が、明確に判断できるように整理されていた。                      |   |     |     |   |
|   |   | 7 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は、仕様書等に基づくことが確認でき、また、現場打ちコンクリート側溝の施工順序は、監督員の承諾を受けていた。 |   |     |     |   |
|   |   | 8 <input type="checkbox"/> 現場代理人及び監督技術者は、契約内容を十分理解していた。                                  |   |     |     |   |
|   |   | 9 <input type="checkbox"/> 工事変更に伴う処理が適切に行われ、関係書類が適切に整理されていた。                             |   |     |     |   |
|   |   | 10 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。                                       |   |     |     |   |
|   |   | 11 <input type="checkbox"/> ( )  |   |     |     |   |
|   |   | 評定点  | / | ×   | 100 | = |
| 施   | 品質管理  | 1 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)や品質管理記録が適切に整理されていた。                   |   |     |     |   |
|   |   | 2 <input type="checkbox"/> 品質管理に関する工事記録写真(材料検査等)が適切に整理されていた。                             |   |     |     |   |
|   |   | 3 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目ともに必要数を実施されており、その結果が整理されていた。                       |   |     |     |   |
|   |   | 4 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は、規格値を満足し、また、仕様書等で指定された規格と使用材料は適合していた。                 |   |     |     |   |
|   |   | 5 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設日報等により日々管理を行っていた。                                    |   |     |     |   |
|   |   | 6 <input type="checkbox"/> 道路照明や設備機器等は、接地抵抗、絶縁抵抗及び塗膜厚測定並びに動作試験や点灯試験を仕様書等に基づき行っていた。       |   |     |     |   |
|   |   | 7 <input type="checkbox"/> 路面表示工の施工に当たって、気温が規定値以下の時は路面を予熱していた。                           |   |     |     |   |
|   |   | 8 <input type="checkbox"/> 植栽する樹木等は、搬入日に植付けしていた。   |   |     |     |   |
|   |   | 9 <input type="checkbox"/> 品質管理全般及び品質管理に係る記録の整理に創意工夫が見られた。                               |   |     |     |   |
|   |   | 10 <input type="checkbox"/> ( )  |   |     |     |   |
|   |   | 11 <input type="checkbox"/> ( )  |   |     |     |   |
|   |   | 評定点  | / | ×   | 100 | = |
| 工   | 出来形   | 1 <input type="checkbox"/> 契約内容に対応した出来高数量が適切であった。  |   |     |     |   |
|   |   | 2 <input type="checkbox"/> 出来高及び出来形管理は、測定項目、測定頻度とも仕様書の規定を満足していた。                         |   |     |     |   |
|   |   | 3 <input type="checkbox"/> 出来高及び出来形管理の資料は、分かりやすく整理されていた。                                 |   |     |     |   |
|   |   | 4 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は、規格値を満たしていた。   |   |     |     |   |
|   |   | 5 <input type="checkbox"/> 延長、幅、高さ及び基準高は、規格以内に施工されていた。                                   |   |     |     |   |
|   |   | 6 <input type="checkbox"/> ソケット付き管の敷設は、上流側または高い側にソケットが向いていた。                             |   |     |     |   |
|   |   | 7 <input type="checkbox"/> 砂基礎及び管回りの遮断層用砂は、規定値どおり締め固めていた。                                |   |     |     |   |
|   |   | 8 <input type="checkbox"/> 塵除け金物には、防錆塗料が塗布されていた。   |   |     |     |   |
|   |   | 9 <input type="checkbox"/> 街渠裏側基礎の寸法及びブロックの呑み込み寸法は、正しく仕上がっていた。                           |   |     |     |   |
|   |   | 10 <input type="checkbox"/> 柵の間隔が10m以上ある街渠は、柵間中央部のブロックの継ぎ目に合わせて施工目地が設置されていた。             |   |     |     |   |
|   |   | 11 <input type="checkbox"/> 建築限界は、確保されていた。   |   |     |     |   |
|   |   | 12 <input type="checkbox"/> 工事起終点の防護柵端部支柱の歩道側に必要事項が表示されていた。                              |   |     |     |   |
|   |   | 13 <input type="checkbox"/> 路面表示の施工幅は、均一にして凸凹のないように施工されていた。                              |   |     |     |   |
|   |   | 14 <input type="checkbox"/> 道路照明工の独立柱に接地工を施してあった。  |   |     |     |   |
|   |   | 15 <input type="checkbox"/> 照明柱の基礎コンクリートは、一回打ちにしていた。                                     |   |     |     |   |
|   |   | 16 <input type="checkbox"/> 工事起終点にネームプレートが設置されていた。                                       |   |     |     |   |
|   |   | 17 <input type="checkbox"/> 標識等の支柱に表示シールが付いていた。  |   |     |     |   |
|   |   | 18 <input type="checkbox"/> 出来形測定の見え難い部分は、工事記録写真により確認ができた。                               |   |     |     |   |
|   |   | 19 <input type="checkbox"/> 現地立会い計測の結果は、管理資料の数値と小差で整合していた。                               |   |     |     |   |
|   |   | 20 <input type="checkbox"/> 街路樹・控木が設計図どおり施工され、幹周り、樹高、枝幅等樹木の形状は、規格値以上確保されていた。             |   |     |     |   |
|   |   | 21 <input type="checkbox"/> 出来形に関し、創意工夫及び熟意が見られた。  |   |     |     |   |
|   | 22 <input type="checkbox"/> ( )                             |  |   |     |     |   |
|   | 評定点   | /  | × | 100 | =   | 点 |
| 理   | 出来栄   | 1 <input type="checkbox"/> 管渠、街渠、縁石、防護柵の通りは、正確に仕上がっていた。                                  |   |     |     |   |
|   |   | 2 <input type="checkbox"/> 管の切断または穿孔箇所損傷がなかった。   |   |     |     |   |
|   |   | 3 <input type="checkbox"/> 管の継ぎ目に漏水がなく、また、塩ビ管の接合は、専用滑剤等を塗布し所定位置まで挿入する等、適切に施工している。        |   |     |     |   |
|   |   | 4 <input type="checkbox"/> 管の継ぎ手にモルタルが十分に充填され、モルタルが管の内面に出ていなかった。                         |   |     |     |   |
|   |   | 5 <input type="checkbox"/> 管渠の埋戻しは、管渠に偏み及び偏圧のないよう左右均等に締め固めていた。                           |   |     |     |   |
|   |   | 6 <input type="checkbox"/> 排水舗装における排水用パイプの施工にあたっては、流末柵の孔に挿入している。                         |   |     |     |   |
|   |   | 7 <input type="checkbox"/> 人孔及び柵の側塊の目地から漏水がなかった。   |   |     |     |   |
|   |   | 8 <input type="checkbox"/> 人孔及び柵の蓋は、路面にならい、なじみよく据え付けられていた。                               |   |     |     |   |
|   |   | 9 <input type="checkbox"/> 街渠の目地モルタルは、十分充填され、かつ、突端部は面ゴテ仕上げになっていた。                        |   |     |     |   |
|   |   | 10 <input type="checkbox"/> 街渠、側溝の流水面に滞水はなかった。   |   |     |     |   |
|   |   | 11 <input type="checkbox"/> 縁石等の目地モルタルは、十分充填されていた。                                       |   |     |     |   |
|   |   | 12 <input type="checkbox"/> 縁石等の曲線部基礎コンクリートは、曲線にならって施工されていた。                             |   |     |     |   |
|   |   | 13 <input type="checkbox"/> 縁石等の曲線部と直線部の境界部は、なじみよく施工されていた。                               |   |     |     |   |
|   |   | 14 <input type="checkbox"/> コンクリートブロックは曲線部と直線部の境界部が目地になっていた。                             |   |     |     |   |
|   |   | 15 <input type="checkbox"/> コンクリートブロックの上げ高さは、適切に施工されている。                                 |   |     |     |   |
|   |   | 16 <input type="checkbox"/> ガードレールのビームの取付けは、自転車進行方向に対して、ビーム端の断面が見えないように重ね合わせてあった。        |   |     |     |   |
|   |   | 17 <input type="checkbox"/> 支柱に取り付けるボルトは、ナットが車道側で締め付けてあった。                               |   |     |     |   |
|   |   | 18 <input type="checkbox"/> 路面標示工の施工に当たって、施工路面の水分、泥、砂塵等を取り除いている。                         |   |     |     |   |
|   |   | 19 <input type="checkbox"/> 標識板等の向き、角度、表示板と支柱の通り及び傾斜等は適切に施工されていた。                        |   |     |     |   |
|   |   | 20 <input type="checkbox"/> 端部処理は良好に施工されている。   |   |     |     |   |
|   |   | 21 <input type="checkbox"/> 構造物へのすり付け等は、適切に施工されていた。                                      |   |     |     |   |
|   | 22 <input type="checkbox"/> 植栽等の施工は、丁寧で外観や通りも良く、適切に施工されていた。 |  |   |     |     |   |
| 23 <input type="checkbox"/> 控木の丸太は、防腐処理したものを使用していた。                 |   |  |   |     |     |   |
| 24 <input type="checkbox"/> 控木、添木等の取付方法は、契約どおりに施工されていた。             |   |  |   |     |     |   |
| 25 <input type="checkbox"/> 街路樹の樹幹は、垂直に建て込み道路と平行になるよう見栄え良く植付けされていた。 |   |  |   |     |     |   |
| 26 <input type="checkbox"/> 土は、土塊・瓦礫・雑草等がなかった。                      |   |  |   |     |     |   |
| 27 <input type="checkbox"/> 全体的な仕上り・外観・納まり具合が良く施工されていた。             |   |  |   |     |     |   |
| 28 <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真で確認ができた。                |   |  |   |     |     |   |
| 29 <input type="checkbox"/> 出来栄に関し、創意工夫及び熟意が見られた。                   |   |  |   |     |     |   |
| 30 <input type="checkbox"/> ( )                                     |   |  |   |     |     |   |
|   | 評定点   | /  | × | 100 | =   | 点 |

- 備考 1 各評価対象項目は、良好(3点)普通(2点)やや不良(1点)不良(0点)の4段階評価とし、各チェックボックスに点数を入れる。  
 2 手直しがあったが即日に対応した場合は「普通」、数日間要した場合は「やや不良」、手直し猶予期間までかかった場合は「不良」とする。  
 3 評価点は、下記の算式により算出する。(小数点以下第一位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計)/(評価した項目数×3)×100  
 4 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。  
 5 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種:舗装工事(アスファルトコンクリート舗装)

| 評定項目 | 細目   | 評価対象項目                      |   |   |     |     |  |
|------|------|-----------------------------|---|---|-----|-----|--|
| 施    | 施工管理 | 1 <input type="checkbox"/>  | 工事に伴う提出書類が適切に作成されていた。                             |   |     |     |  |
|      |      | 2 <input type="checkbox"/>  | 設計内容の疑義・不整合について、監督員と十分協議していた。                     |   |     |     |  |
|      |      | 3 <input type="checkbox"/>  | 各工種の施工過程は、仕様書等に基づくことが確認できた。                       |   |     |     |  |
|      |      | 4 <input type="checkbox"/>  | 搬入調書の数量は、必要量搬入されていた。                              |   |     |     |  |
|      |      | 5 <input type="checkbox"/>  | 特記仕様書の規定が遵守されていた。                                 |   |     |     |  |
|      |      | 6 <input type="checkbox"/>  | 施工管理記録が適切に整理されていた。                                |   |     |     |  |
|      |      | 7 <input type="checkbox"/>  | 工事記録写真は、各施工段階における状況が、明確に判断できるように整理されていた。          |   |     |     |  |
|      |      | 8 <input type="checkbox"/>  | 施工継ぎ目の構造は、監督員の承諾を受けていた。                           |   |     |     |  |
|      |      | 9 <input type="checkbox"/>  | 舗設作業の順序について、監督員の承諾を受けていた。                         |   |     |     |  |
|      |      | 10 <input type="checkbox"/> | 樹脂系すべり止め舗装工の施工条件、施工方法及びすべり抵抗の測定方法等は、監督員の承諾を受けていた。 |   |     |     |  |
|      |      | 11 <input type="checkbox"/> | 交通開放時期または時間が適切であった。                               |   |     |     |  |
|      |      | 12 <input type="checkbox"/> | 現場代理人及び監督技術者は、契約内容を十分理解していた。                      |   |     |     |  |
|      |      | 13 <input type="checkbox"/> | 工事変更に伴う処理が適切に行われ、関係書類が適切に整理されていた。                 |   |     |     |  |
|      |      | 14 <input type="checkbox"/> | 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。                            |   |     |     |  |
|      |      | 15 <input type="checkbox"/> | ( )   |   |     |     |  |
|      |      | 評定点                         | /   | × | 100 | = 点 |  |
| 工    | 品質管理 | 1 <input type="checkbox"/>  | 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)や品質管理記録が適切に整理されていた。       |   |     |     |  |
|      |      | 2 <input type="checkbox"/>  | 品質管理に関する工事記録写真(材料検査等)が適切に整理されていた。                 |   |     |     |  |
|      |      | 3 <input type="checkbox"/>  | 基準密度は、監督員の承諾を受けていた。                               |   |     |     |  |
|      |      | 4 <input type="checkbox"/>  | 締め固め施工後のブルーフローイング結果は、報告されていた。(路床、下層路盤)            |   |     |     |  |
|      |      | 5 <input type="checkbox"/>  | 品質試験は、頻度・項目ともに必要数が実施され、規格値を満たし、その結果が適切に整理されていた。   |   |     |     |  |
|      |      | 6 <input type="checkbox"/>  | コア採取により厚さ・密度の確認が行われていた。                           |   |     |     |  |
|      |      | 7 <input type="checkbox"/>  | 締め固め度・粒度・アスファルト量は、規格値内であった。                       |   |     |     |  |
|      |      | 8 <input type="checkbox"/>  | 動的安定度(改質Ⅱ型)・すべり抵抗・平坦性・現場透水量等は、規格値内であった。           |   |     |     |  |
|      |      | 9 <input type="checkbox"/>  | 舗設状況報告書により到着温度・敷均し温度・転圧終了温度及び解放温度が確認できた。          |   |     |     |  |
|      |      | 10 <input type="checkbox"/> | 混合所発温度及び舗装開始温度を運搬車1台ごとに測定していた。                    |   |     |     |  |
|      |      | 11 <input type="checkbox"/> | 適正温度で舗装作業及び交通開放が行われていた。                           |   |     |     |  |
|      |      | 12 <input type="checkbox"/> | 品質試験の結果は、規格値を満足し、また、仕様書等で指定された規格と使用材料は適合していた。     |   |     |     |  |
|      |      | 13 <input type="checkbox"/> | 施工継ぎ目の処理(上下層のずれ及び鉛直、乳剤塗布等)が適切に行われていた。             |   |     |     |  |
|      |      | 14 <input type="checkbox"/> | セメント処理混合物層を上下2層として施工する場合は、同日内に施工していた。             |   |     |     |  |
|      |      | 15 <input type="checkbox"/> | アスファルト乳剤は、転圧終了後、必要量を均等に散布していた。                    |   |     |     |  |
|      |      | 16 <input type="checkbox"/> | 舗設作業条件(雨天及び日平均気温)を遵守していた。                         |   |     |     |  |
|      |      | 17 <input type="checkbox"/> | 路面構造物(街渠等)接触面に瀝青材が塗布されていた。                        |   |     |     |  |
|      |      | 18 <input type="checkbox"/> | すべり抵抗の測定は、施工後1週間以内に行っていた。                         |   |     |     |  |
|      |      | 19 <input type="checkbox"/> | 品質管理全般及び品質管理に係る記録の整理に創意工夫が見られた。                   |   |     |     |  |
|      |      | 20 <input type="checkbox"/> | ( )   |   |     |     |  |
|      |      | 評定点                         | /   | × | 100 | = 点 |  |
| 管    | 出来形  | 1 <input type="checkbox"/>  | 契約内容に対応した出来高数量が適切であった。                            |   |     |     |  |
|      |      | 2 <input type="checkbox"/>  | 出来高及び出来形管理は、測定項目、測定頻度とも仕様書の規定を満足していた。             |   |     |     |  |
|      |      | 3 <input type="checkbox"/>  | 出来高及び出来形管理の資料は、分かりやすく整理されていた。                     |   |     |     |  |
|      |      | 4 <input type="checkbox"/>  | 出来形計測値は、規格値を満たしていた。                               |   |     |     |  |
|      |      | 5 <input type="checkbox"/>  | 路盤の基準高・幅・厚さは、規格以内に施工されていた。                        |   |     |     |  |
|      |      | 6 <input type="checkbox"/>  | アスファルトコンクリート層の基準高・幅・厚さは、規格以内に施工されていた。             |   |     |     |  |
|      |      | 7 <input type="checkbox"/>  | 路床土を盛土する場合は、一層の仕上り厚が、規定値以下となっていた。                 |   |     |     |  |
|      |      | 8 <input type="checkbox"/>  | クラッシャーラン層の一層の仕上り厚は、規定値以下となっていた。                   |   |     |     |  |
|      |      | 9 <input type="checkbox"/>  | セメント処理混合物層及び粒度調整砕石層の一層の仕上り厚は、規定値以下となっていた。         |   |     |     |  |
|      |      | 10 <input type="checkbox"/> | アスファルト処理混合物層の仕上り厚は、規定値以下となっていた。                   |   |     |     |  |
|      |      | 11 <input type="checkbox"/> | アスファルトコンクリート層の一層の仕上り厚は、規定値以下となっていた。               |   |     |     |  |
|      |      | 12 <input type="checkbox"/> | 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認ができた。                     |   |     |     |  |
|      |      | 13 <input type="checkbox"/> | 現地立会い計測の結果は、管理資料の数値と小差で整合していた。                    |   |     |     |  |
|      |      | 14 <input type="checkbox"/> | 出来形に関し、創意工夫及び熱意が見られた。                             |   |     |     |  |
|      |      | 15 <input type="checkbox"/> | ( )   |   |     |     |  |
|      |      | 評定点                         | /   | × | 100 | = 点 |  |
| 理    | 出来栄  | 1 <input type="checkbox"/>  | 路床土の中の有害物及び不良箇所は取り除かれていた。                         |   |     |     |  |
|      |      | 2 <input type="checkbox"/>  | 路盤表面のゴミ・泥・浮石等は、取り除かれ、乾燥していた。                      |   |     |     |  |
|      |      | 3 <input type="checkbox"/>  | 舗装の平坦性は、適切であった。                                   |   |     |     |  |
|      |      | 4 <input type="checkbox"/>  | 端部処理は、適切であった。                                     |   |     |     |  |
|      |      | 5 <input type="checkbox"/>  | 既設舗装へのすり付け等は、適切であった。                              |   |     |     |  |
|      |      | 6 <input type="checkbox"/>  | 雨水処理は、適切であった。                                     |   |     |     |  |
|      |      | 7 <input type="checkbox"/>  | 全体的な仕上り・外観・納まり具合が良く施工されていた。                       |   |     |     |  |
|      |      | 8 <input type="checkbox"/>  | 目視できない部分は、工事記録写真で確認ができた。                          |   |     |     |  |
|      |      | 9 <input type="checkbox"/>  | 出来栄に関し、創意工夫及び熱意が見られた。                             |   |     |     |  |
|      |      | 10 <input type="checkbox"/> | ( )   |   |     |     |  |
|      |      | 評定点                         | /   | × | 100 | = 点 |  |

- 備考 1 各評価対象項目は、良好(3点)普通(2点)やや不良(1点)不良(0点)の4段階評価とし、各チェックボックスに点数を入れる。
- 2 手直しがあったが即日に対応した場合は「普通」、数日間要した場合は「やや不良」、手直し猶予期間までかかった場合は「不良」とする。
- 3 評価点は、下記の算式により算出する。(小数点以下第一位を四捨五入)  

$$(\text{評価した項目の得点合計}) / (\text{評価した項目数} \times 3) \times 100$$
- 4 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。
- 5 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

### 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種:舗装工事(セメントコンクリート舗装)

| 評定項目 | 細目   | 評価対象項目   |
|------|------|--|
| 施    | 施工管理 | 1 <input type="checkbox"/> 工事に伴う提出書類が適切に作成されていた。<br>2 <input type="checkbox"/> 設計内容の疑義・不整合について、監督員と十分協議していた。<br>3 <input type="checkbox"/> 搬入調書の数量は、必要量搬入されていた。<br>4 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定が遵守されていた。<br>5 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が適切に整理されていた。<br>6 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、各施工段階における状況が、明確に判断できるように整理されていた。<br>7 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は、仕様書等に基づくことが確認でき、また、路床工・路盤工は、各規定を準用していた。<br>8 <input type="checkbox"/> 木製型枠を用いるとき及び型枠を外す時期について、監督員の承諾を受けていた。<br>9 <input type="checkbox"/> 鉄筋又は鉄鋼を入れるときの敷均し及び締め固め等について、監督員の承諾を受けていた。<br>10 <input type="checkbox"/> 伸縮目地の溝切をする時期等については、監督員の承諾を受けていた。<br>11 <input type="checkbox"/> 養生の方法及び時期(終了時期を含む。)については、監督員の承諾を受けていた。<br>12 <input type="checkbox"/> 交通開放時期または時間が適切であった。<br>13 <input type="checkbox"/> 現場代理人及び監督技術者は、契約内容を十分理解していた。<br>14 <input type="checkbox"/> 工事変更に伴う処理が適切に行われ、関係書類が適切に整理されていた。<br>15 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。<br>16 <input type="checkbox"/> ( )   |
|      |      | 評定点 / × 100 = 点  |
| 工    | 品質管理 | 1 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)や品質管理記録が適切に整理されていた。<br>2 <input type="checkbox"/> 品質管理に関する工事記録写真(材料検査等)が適切に整理されていた。<br>3 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目ともに必要数が実施され、規格値を満たし、その結果が適切に整理されていた。<br>4 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は、規格値を満足し、また、仕様書等で指定された規格と使用材料は適合していた。<br>5 <input type="checkbox"/> 基準密度は、監督員の承諾を受けていた。<br>6 <input type="checkbox"/> 締め固め施工後のブルーフローイング結果は、報告されていた。(路床、下層路盤)<br>7 <input type="checkbox"/> 上層路盤の密度は、測定されていた。<br>8 <input type="checkbox"/> コア採取により密度の確認が行われていた。<br>9 <input type="checkbox"/> 締め固め度・粒度・アスファルト量は、規格値内であった。<br>10 <input type="checkbox"/> 舗設状況報告書により到着温度・敷均し温度・転圧終了温度及び解放温度が確認できた。<br>11 <input type="checkbox"/> 混合所発温度及び舗装開始温度を運搬車1台ごとに測定していた。<br>12 <input type="checkbox"/> スランプ、空気量、曲げ強度、塩化物量及びアルカリ骨材反応は測定され、規定値を満たしていた。<br>13 <input type="checkbox"/> 厚さ、路面の平坦性は、立会い確認によって測定されていた。<br>14 <input type="checkbox"/> 吸引時の真空度は、450~600mmHgであった。<br>15 <input type="checkbox"/> 真空処理作業は、コンクリートの表面仕上げ終了後、直ちに開始していた。<br>16 <input type="checkbox"/> 吸引時間については、水セメント比、スランプ等を考慮して施工していた。<br>17 <input type="checkbox"/> 吸引された水量は、監督員に報告されていた。<br>18 <input type="checkbox"/> 真空処理面の養生を直に行っていた。<br>19 <input type="checkbox"/> コンクリートの製造、運搬、作業条件、敷均し、締め固め、型枠設置及び平坦性は、各規定を満足していた。<br>20 <input type="checkbox"/> 締め固め終了後、直ちに荒仕上げをし、引き続き平坦仕上げを行い、さらに表面仕上げを行っていた。<br>21 <input type="checkbox"/> 目地の位置は、あらかじめ型枠の上に表示してあった。<br>22 <input type="checkbox"/> 品質管理全般及び品質管理に係る記録の整理に創意工夫が見られた。<br>23 <input type="checkbox"/> ( ) |
|      |      | 評定点 / × 100 = 点  |
| 理    | 出来形  | 1 <input type="checkbox"/> 契約内容に対応した出来高数量が適切であった。<br>2 <input type="checkbox"/> 出来高及び出来形管理は、測定項目、測定頻度とも仕様書の規定を満足していた。<br>3 <input type="checkbox"/> 出来高及び出来形管理の資料は、分かりやすく整理されていた。<br>4 <input type="checkbox"/> 路盤の基準高・幅・厚さは、規格以内に施工されていた。<br>5 <input type="checkbox"/> セメントコンクリート層の基準高・幅・厚さは、規格内に施工されていた。<br>6 <input type="checkbox"/> 路床土を盛土する場合は、一層の仕上り厚が、規定値以下となっていた。<br>7 <input type="checkbox"/> クラッチャーラン層及び粒度調整砕石層の一層の仕上り厚は、規定値以下となっていた。<br>8 <input type="checkbox"/> セメント処理混合物層の一層の仕上り厚は、規定値以下となっていた。<br>9 <input type="checkbox"/> セメントコンクリート層の一層の仕上り厚は、規定値以下となっていた。<br>10 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認ができた。<br>11 <input type="checkbox"/> 現地立会い計測の結果は、管理資料の数値と小差で整合していた。<br>12 <input type="checkbox"/> 出来形に関し、創意工夫及び熱意が見られた。<br>13 <input type="checkbox"/> ( )<br>14 <input type="checkbox"/> ( )  |
|      |      | 評定点 / × 100 = 点  |
|      | 出来栄  | 1 <input type="checkbox"/> 路床土の中の有害物及び不良箇所は取り除かれていた。<br>2 <input type="checkbox"/> 路盤表面のゴミ・泥・浮石等は、取り除かれ、乾燥していた。<br>3 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性は、適切であった。<br>4 <input type="checkbox"/> 端部処理は、適切であった。<br>5 <input type="checkbox"/> 既設舗装へのすり付け等は、適切であった。<br>6 <input type="checkbox"/> 雨水処理は、適切であった。<br>7 <input type="checkbox"/> 全体的な仕上り・外観・納まり具合が良く施工されていた。<br>8 <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真で確認ができた。<br>9 <input type="checkbox"/> 出来栄に関し、創意工夫及び熱意が見られた。<br>10 <input type="checkbox"/> ( )   |
|      |      | 評定点 / × 100 = 点  |

- 備考
- 各評価対象項目は、良好(3点)普通(2点)やや不良(1点)不良(0点)の4段階評価とし、各チェックボックスに点数を入れる。
  - 手直しがあつたが即日に対応した場合は「普通」、数日間要した場合は「やや不良」、手直し猶予期間までかかった場合は「不良」とする。
  - 評価点は、下記の算式により算出する。(小数点以下第一位を四捨五入)  

$$\frac{\text{評価した項目の得点合計}}{\text{評価した項目数} \times 3} \times 100$$
  - 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。
  - 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種:交通安全施設等工事

| 評定項目 | 細目  | 評価対象項目   |   |
|------|-----|--|---|
| 施工管理 | 1   | <input type="checkbox"/> 工事に伴う提出書類が適切に作成されていた。                         |   |
|      | 2   | <input type="checkbox"/> 設計内容の疑義・不整合について、監督員と十分協議していた。                 |   |
|      | 3   | <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は、仕様書等に基づくことが確認できた。                   |   |
|      | 4   | <input type="checkbox"/> 搬入調書の数量は、必要量搬入されていた。                          |   |
|      | 5   | <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定が遵守されていた。                             |   |
|      | 6   | <input type="checkbox"/> 施工管理記録が適切に整理されていた。                            |   |
|      | 7   | <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切であった。  |   |
|      | 8   | <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、各施工段階における状況が、明確に判断できるように整理されていた。      |   |
|      | 9   | <input type="checkbox"/> 現場代理人及び監督技術者は、契約内容を十分理解していた。                  |   |
|      | 10  | <input type="checkbox"/> 工事変更に伴う処理が適切に行われ、関係書類が適切に整理されていた。             |   |
|      | 11  | <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。                        |   |
|      | 12  | <input type="checkbox"/> ( )   |   |
| 評定点  | /   | × 100 = 点  |   |
| 品質管理 | 1   | <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、適切に整理されていた。         |   |
|      | 2   | <input type="checkbox"/> 品質管理に関する工事記録写真(材料検査等)が適切に整理されていた。             |   |
|      | 3   | <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目ともに必要数が実施されており、その結果が適切に整理されていた。    |   |
|      | 4   | <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は、規格値を満足し、また、仕様書等で指定された規格と使用材料は適合していた。 |   |
|      | 5   | <input type="checkbox"/> 完成構造物について必要な試験が行われ、その結果、規定値を満足していた。           |   |
|      | 6   | <input type="checkbox"/> 使用機器のキャリブレーションは、実施されていた。                      |   |
|      | 7   | <input type="checkbox"/> 施工規定の管理について、記録又は写真が適切に整理されていた。                |   |
|      | 8   | <input type="checkbox"/> 品質管理全般及び品質管理に係る記録の整理に創意工夫が見られた。               |   |
|      | 9   | <input type="checkbox"/> ( )   |   |
|      | 評定点 | /  | × 100 = 点   |
|      | 出来形 | 1  | <input type="checkbox"/> 契約内容に対応した出来高数量が適切であった。             |
|      |     | 2  | <input type="checkbox"/> 出来形数量の算出根拠は、分かりやすく整理されていた。         |
| 3    |     | <input type="checkbox"/> 出来高及び出来形管理は、測定項目、測定頻度とも仕様書の規定を満足していた。         |   |
| 4    |     | <input type="checkbox"/> 出来高及び出来形管理の資料は、分かりやすく整理されていた。                 |   |
| 5    |     | <input type="checkbox"/> 出来形計測値は、その結果、規格値を満足していた。                      |   |
| 6    |     | <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認ができた。                 |   |
| 7    |     | <input type="checkbox"/> 現地立会い計測の結果は、管理資料の数値と小差で整合していた。                |   |
| 8    |     | <input type="checkbox"/> 出来形に関し、創意工夫及び熱意が見られた。                         |   |
| 9    |     | <input type="checkbox"/> ( )   |   |
| 評定点  |     | /  | × 100 = 点   |
| 出来栄  |     | 1  | <input type="checkbox"/> 交通安全施設等の形状・外観・通りは、良好に施工されていた。      |
|      |     | 2  | <input type="checkbox"/> 交通安全施設等の表面の仕上りは、仕様書の規定どおりに施工されていた。 |
|      | 3   | <input type="checkbox"/> 交通安全施設等の表面に仕様書で規定されている欠陥がなかった。                |   |
|      | 4   | <input type="checkbox"/> 交通安全施設等の表面の仕上りは、丁寧に均一に施工されていた。                |   |
|      | 5   | <input type="checkbox"/> 隣接構造物へのすり合わせは、適切であった。                         |   |
|      | 6   | <input type="checkbox"/> 既設舗装へのすり付け等は、適切であった。                          |   |
|      | 7   | <input type="checkbox"/> 交通安全施設等の仕上りは、使用目的・使用者の安全に配慮されていた。             |   |
|      | 8   | <input type="checkbox"/> 交通安全施設等の手直しは、丁寧に施工されていた。                      |   |
|      | 9   | <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真で確認ができた。                      |   |
|      | 10  | <input type="checkbox"/> 出来栄に関し、創意工夫及び熱意が見られた。                         |   |
|      | 11  | <input type="checkbox"/> ( )   |   |
|      | 評定点 | /  | × 100 = 点   |

- 備考 1 各評価対象項目は、良好(3点)普通(2点)やや不良(1点)不良(0点)の4段階評価とし、各チェックボックスに点数を入れる。
- 2 手直しがあつたが即日に対応した場合は「普通」、数日間要した場合は「やや不良」、手直し猶予期間までかかった場合は「不良」とする。
- 3 評価点は、下記の算式により算出する。(小数点以下第一位を四捨五入)  

$$(\text{評価した項目の得点合計}) / (\text{評価した項目数} \times 3) \times 100$$
- 4 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。
- 5 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種:公園・植栽工事

| 評定項目 | 細目   | 評価対象項目  |
|------|------|---|
| 施    | 施工管理 | 1 <input type="checkbox"/> 工事に伴う提出書類が適切に作成されていた。<br>2 <input type="checkbox"/> 設計内容の疑義・不整合について、監督員と十分協議していた。<br>3 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は、仕様書等に基づくことが確認できた。<br>4 <input type="checkbox"/> 搬入調書の数量は、必要量搬入されていた。<br>5 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定が遵守されていた。<br>6 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が適切に整理されていた。<br>7 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切であった。<br>8 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、各施工段階における状況が、明確に判断できるように整理されていた。<br>9 <input type="checkbox"/> 現場代理人及び監督技術者は、契約内容を十分理解していた。<br>10 <input type="checkbox"/> 工事変更に伴う処理が適切に行われ、関係書類が適切に整理されていた。<br>11 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。<br>12 <input type="checkbox"/> ( )   |
|      |      | 評定点                    /                    ×                    100                    =                    点  |
|      |      | 1 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)や品質管理記録が適切に整理されていた。<br>2 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は、規格値を満足していた。<br>3 <input type="checkbox"/> 品質管理に関する工事記録写真(材料検査等)が適切に整理されていた。<br>4 <input type="checkbox"/> 仕様書で定められている品質管理が、頻度・種類ともに必要数が実施されており、その結果が適切に整理されていた。<br>5 <input type="checkbox"/> 植栽する樹木等は、搬入日に植付けしていた。<br>6 <input type="checkbox"/> 仕様書等で指定された規格と使用材料は適合し、植生工の規定は、遵守されていた。<br>7 <input type="checkbox"/> 品質管理全般及び品質管理に係る記録の整理に創意工夫が見られた。<br>8 <input type="checkbox"/> ( )  |
|      | 品質管理 | 評定点                    /                    ×                    100                    =                    点  |
| 工    | 出来形  | 1 <input type="checkbox"/> 契約内容に対応した出来高数量が適切であった。<br>2 <input type="checkbox"/> 出来高及び出来形管理は、測定項目、測定頻度とも仕様書の規定を満足していた。<br>3 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は、規格値を満たしていた。<br>4 <input type="checkbox"/> 出来高及び出来形管理の資料は、分かりやすく整理されていた。<br>5 <input type="checkbox"/> 園路及び広場等の舗装の基準高・幅・厚さは、規格値以内に施工されていた。<br>6 <input type="checkbox"/> 休養及び修景施設等の構造物の位置・延長・高さ・幅・厚さは、規格値以内に施工されていた。<br>7 <input type="checkbox"/> 幹周り、樹高及び枝幅等樹木の形状は、規格値以上で施工されていた。<br>8 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認ができた。<br>9 <input type="checkbox"/> 現地立会い計測の結果は、管理資料の数値と小差で整合していた。<br>10 <input type="checkbox"/> 出来形に関し、創意工夫及び熱意が見られた。<br>11 <input type="checkbox"/> ( )   |
|      |      | 評定点                    /                    ×                    100                    =                    点  |
|      |      | 1 <input type="checkbox"/> 公園施設等の仕上りは、丁寧に施工されていた。<br>2 <input type="checkbox"/> 遊具・休養・管理施設等の足元地盤等については、地均して水はけが良く、十分転圧されていた。<br>3 <input type="checkbox"/> ボルト等による締め付け箇所については、十分な締め付けがなされていた。<br>4 <input type="checkbox"/> 木部及びコンクリート部の面取り・水切りが適切に施工されていた。<br>5 <input type="checkbox"/> 各施設の設置については、水勾配を考慮した適切な施工がされていた。<br>6 <input type="checkbox"/> 植栽等については、丁寧に外観や通りも良く、適切に施工されていた。<br>7 <input type="checkbox"/> 控木の丸太は、防腐処理したものを使用していた。<br>8 <input type="checkbox"/> 控木、添木等の取付方法は、契約どおりに施工されていた。<br>9 <input type="checkbox"/> 街路樹の樹幹は、垂直に建て込み道路と平行になるよう見栄え良く植付けされていた。<br>10 <input type="checkbox"/> 土は、土塊・瓦礫・雑草等がなかった。<br>11 <input type="checkbox"/> 張芝及び筋芝の法肩は、耳芝の仕上げが丁寧に施工されていた。<br>12 <input type="checkbox"/> 植生工は、枯死又は発芽不良箇所がなく、全体的に美観が良く施工されていた。<br>13 <input type="checkbox"/> 植生の吹付け施工完了後は、発芽又は枯死予防のため保護養生が、適切に施工されていた。<br>14 <input type="checkbox"/> 植生ネットは、ネット境界に隙間や破損がなく適切に施工されていた。<br>15 <input type="checkbox"/> 種子帯は、切断もなく、帯間隔も一定で整然と施工されていた。<br>16 <input type="checkbox"/> 全体的な仕上り・外観・納まり具合が良く施工されていた。<br>17 <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真で確認ができた。<br>18 <input type="checkbox"/> 出来栄に関し、創意工夫及び熱意が見られた。<br>19 <input type="checkbox"/> ( ) |
|      | 出来栄  | 評定点                    /                    ×                    100                    =                    点  |

- 備考 1 各評価対象項目は、良好(3点)普通(2点)やや不良(1点)不良(0点)の4段階評価とし、各チェックボックスに点数を入れる。
- 2 手直しがあつたが即日に対応した場合は「普通」、数日間要した場合は「やや不良」、手直し猶予期間までかかった場合は「不良」とする。
- 3 評価点は、下記の算式により算出する。(小数点以下第一位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計)/(評価した項目数×3)×100
- 4 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。
- 5 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種:塗装工事

| 評定項目 | 細目   | 評価対象項目  |
|------|------|---|
| 施    | 施工管理 | 1 <input type="checkbox"/> 工事に伴う提出書類が適切に作成されていた。                        |
|      |      | 2 <input type="checkbox"/> 設計内容の疑義・不整合について、監督員と十分協議していた。                |
|      |      | 3 <input type="checkbox"/> 搬入調書の数量は、必要量搬入されていた。                         |
|      |      | 4 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定が遵守されていた。                            |
|      |      | 5 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が適切に整理されていた。                           |
|      |      | 6 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切であった。 |
|      |      | 7 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、各施工段階における状況が、明確に判断できるように整理されていた。     |
|      |      | 8 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は、仕様書等に基づくことが確認できた。                  |
|      |      | 9 <input type="checkbox"/> 現場代理人及び監督技術者は、契約内容を十分理解していた。                 |
|      |      | 10 <input type="checkbox"/> 工事変更に伴う処理が適切に行われ、関係書類が適切に整理されていた。           |
|      |      | 11 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。                      |
|      |      | 12 <input type="checkbox"/> ( )   |
|      |      | 評定点 / × 100 = 点   |
| 工    | 品質管理 | 1 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)や品質管理記録が適切に整理されていた。  |
|      |      | 2 <input type="checkbox"/> 品質管理に関する工事記録写真(材料検査等)が適切に整理されていた。            |
|      |      | 3 <input type="checkbox"/> 塗装種別及び材料規格は、契約書と合致して適切であった。                  |
|      |      | 4 <input type="checkbox"/> 規格試験成績書、上塗り見本及び製造年月日の確認資料は、適切に整理されていた。       |
|      |      | 5 <input type="checkbox"/> 塗装材料の必要量計算書及び充缶数・空缶数は、確認されていた。               |
|      |      | 6 <input type="checkbox"/> 塗装の施工記録は、適切に整理されていた。                         |
|      |      | 7 <input type="checkbox"/> 熟成時間と可使用時間及び希釈率の管理が適切であった。                   |
|      |      | 8 <input type="checkbox"/> 湿度・気温・風等の気象条件は、制限値以内で適切であった。                 |
|      |      | 9 <input type="checkbox"/> 素地調整の仕上り状態は、仕様書の規定どおり適切であった。                 |
|      |      | 10 <input type="checkbox"/> 素地調整面には、規定時間内に下塗りが施工されていた。                  |
|      |      | 11 <input type="checkbox"/> 塗り重ね間隔は、仕様書の規定どおり適切であった。                    |
|      |      | 12 <input type="checkbox"/> タッチアップ塗装は、設計仕様のとおり施工されていた。                  |
|      |      | 13 <input type="checkbox"/> 工事記録写真により、塗装種別ごとに施工過程が確認できていた。              |
|      |      | 14 <input type="checkbox"/> 品質管理全般及び品質管理に係る記録の整理に創意工夫が見られた。             |
|      |      | 15 <input type="checkbox"/> ( )   |
|      |      | 評定点 / × 100 = 点   |
| 管    | 出来形  | 1 <input type="checkbox"/> 塗装膜厚の管理は、測定項目・測定時期・測定頻度とも仕様書の規定を満足していた。      |
|      |      | 2 <input type="checkbox"/> 塗装膜厚の資料は、分かりやすく整理されていた。                      |
|      |      | 3 <input type="checkbox"/> 塗装膜厚の計測値は、規格値内で適切であった。                       |
|      |      | 4 <input type="checkbox"/> 塗装種別ごとの区域分けは、正確で適切であった。                      |
|      |      | 5 <input type="checkbox"/> 塗装面積は、塗装種別ごとに区分けされており、計測値は正確で適切であった。         |
|      |      | 6 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認ができた。                |
|      |      | 7 <input type="checkbox"/> 現地立会い計測の結果は、管理資料と整合していた。                     |
|      |      | 8 <input type="checkbox"/> 出来形に関し、創意工夫及び熱意が見られた。                        |
|      |      | 9 <input type="checkbox"/> ( )  |
|      |      | 評定点 / × 100 = 点   |
| 理    | 出来栄  | 1 <input type="checkbox"/> 塗装の塗り忘れ箇所がなく施工されていた。                         |
|      |      | 2 <input type="checkbox"/> 塗装面に、刷毛目がなく施工されていた。                          |
|      |      | 3 <input type="checkbox"/> 塗装のたれ(ながれ)がなく施工されていた。                        |
|      |      | 4 <input type="checkbox"/> しわ(ちぢみ)がなく施工されていた。                           |
|      |      | 5 <input type="checkbox"/> 塗装面の白化がなく施工されていた。                            |
|      |      | 6 <input type="checkbox"/> はじき(塗料がなじまず付着不良を起こしている)がなく施工されていた。           |
|      |      | 7 <input type="checkbox"/> にじみ(下塗りが上塗りに浸透して色相が変わっている)がなく施工されていた。        |
|      |      | 8 <input type="checkbox"/> 色むらがなく施工されていた。                               |
|      |      | 9 <input type="checkbox"/> ピンホールがなく施工されていた。                             |
|      |      | 10 <input type="checkbox"/> すけ(下塗りの色が透けて見える)がなく施工されていた。                 |
|      |      | 11 <input type="checkbox"/> ふくれ(塗膜がもちあげられて膨れている)がなく施工されていた。             |
|      |      | 12 <input type="checkbox"/> ゴミ等の巻き込みがなく施工されていた。                         |
|      |      | 13 <input type="checkbox"/> 表面のざらつき等がなく施工されていた。                         |
|      |      | 14 <input type="checkbox"/> 表面欠陥の手直しは、丁寧に施工されていた。                       |
|      |      | 15 <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真で確認ができた。                    |
|      |      | 16 <input type="checkbox"/> 出来栄に関し、創意工夫及び熱意が見られた。                       |
|      |      | 17 <input type="checkbox"/> ( )   |
|      |      | 評定点 / × 100 = 点   |

- 備考 1 各評価対象項目は、良好(3点)普通(2点)やや不良(1点)不良(0点)の4段階評価とし、各チェックボックスに点数を入れる。
- 2 手直しがあったが即日に対応した場合は「普通」、数日間要した場合は「やや不良」、手直し猶予期間までかかった場合は「不良」とする。
- 3 評価点は、下記の算式により算出する。(小数点以下第一位を四捨五入)  

$$(\text{評価した項目の得点合計}) / (\text{評価した項目数} \times 3) \times 100$$
- 4 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。
- 5 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種:電線共同溝工事

| 評定項目   | 細目   | 評価対象項目   |     |   |
|--|------|--|-----|---|
| 施  | 施工管理 | 1 <input type="checkbox"/> 工事に伴う提出書類が適切に作成されていた。                                 |     |   |
|  |      | 2 <input type="checkbox"/> 設計内容の疑義・不整合について、監督員と十分協議していた。                         |     |   |
|  |      | 3 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は、仕様書等に基づくことが確認できた。                           |     |   |
|  |      | 4 <input type="checkbox"/> 搬入調書の数量は、必要量搬入されていた。                                  |     |   |
|  |      | 5 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定が遵守されていた。                                     |     |   |
|  |      | 6 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が適切に整理されていた。                                    |     |   |
|  |      | 7 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切であった。          |     |   |
|  |      | 8 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、各施工段階における状況が、明確に判断できるように整理されていた。              |     |   |
|  |      | 9 <input type="checkbox"/> 現場代理人及び監督技術者は、契約内容を十分理解していた。                          |     |   |
|  |      | 10 <input type="checkbox"/> 工事変更に伴う処理が適切に行われ、関係書類が適切に整理されていた。                    |     |   |
|  |      | 11 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。                               |     |   |
|  |      | 12 <input type="checkbox"/> ( )  |     |   |
|  | 評定点  | / × 100 = 点  |     |   |
| 工  | 品質管理 | 1 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)や品質管理記録が適切に整理されていた。           |     |   |
|  |      | 2 <input type="checkbox"/> 品質管理に関する工事記録写真(材料検査等)が適切に整理されていた。                     |     |   |
|  |      | 3 <input type="checkbox"/> 仕様書で定められている品質管理が、頻度・種類ともに必要数を実施されており、その結果が適切に整理されていた。 |     |   |
|  |      | 4 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は、規格値を満足し、また、仕様書等で指定された規格と使用材料は適合していた。         |     |   |
|  |      | 5 <input type="checkbox"/> 電力ケーブル用管路導通試験は、全箇所合格し、適切であった                          |     |   |
|  |      | 6 <input type="checkbox"/> 通信ケーブル用管路導通試験は、全箇所合格し、適切であった                          |     |   |
|  |      | 7 <input type="checkbox"/> 通信ケーブル用管路接続性能試験は、全箇所規格値内で適切であった                       |     |   |
|  |      | 8 <input type="checkbox"/> 施工規定の管理について、記録又は写真が適切に整理されていた。                        |     |   |
|  |      | 9 <input type="checkbox"/> 品質管理全般及び品質管理に係る記録の整理に創意工夫が見られた。                       |     |   |
|  |      | 10 <input type="checkbox"/> ( )  |     |   |
|  |      |  | 評定点 | / × 100 = 点                                       |
|  |      | 管  | 出来形 | 1 <input type="checkbox"/> 契約内容に対応した出来高数量が適切であった。 |
| 2 <input type="checkbox"/> 出来高数量の算出根拠は、分かりやすく整理されていた。              |      |  |     |   |
| 3 <input type="checkbox"/> 出来高及び出来形管理は、測定項目、測定頻度とも仕様書の規定を満足していた。   |      |  |     |   |
| 4 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は、規格値を満たしていた。                     |      |  |     |   |
| 5 <input type="checkbox"/> 出来高及び出来形管理の資料は、分かりやすく整理されていた。           |      |  |     |   |
| 6 <input type="checkbox"/> 管路の位置・延長・高さは、規格値内に施工されていた。              |      |  |     |   |
| 7 <input type="checkbox"/> 管枕の支持間隔及び設置間隔は、規定どおり適切であった。             |      |  |     |   |
| 8 <input type="checkbox"/> 管路の埋め戻しは、規定値ごと締め固め、施工されていた。             |      |  |     |   |
| 9 <input type="checkbox"/> 管路基礎工において、水締めを行って施工されていた。(設計で計上されている場合) |      |  |     |   |
| 10 <input type="checkbox"/> 管路上部に設計図どおり、埋設シートを布設して、施工されていた。        |      |  |     |   |
| 11 <input type="checkbox"/> 特殊部の位置・高さは、規格値内に施工されていた。               |      |  |     |   |
| 12 <input type="checkbox"/> 特殊部の低版中央部穴には、砕石が敷いて施工されていた。            |      |  |     |   |
| 13 <input type="checkbox"/> 出来形についての工事記録写真が適切に整理されていた。             |      |  |     |   |
| 14 <input type="checkbox"/> 出来形管理表の数値は、全て規格値を満足していた。               |      |  |     |   |
| 15 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認ができた。          |      |  |     |   |
| 16 <input type="checkbox"/> 現地立会い計測の結果は、管理資料の数値と小差で整合していた。         |      |  |     |   |
| 17 <input type="checkbox"/> 出来形に関し、創意工夫及び熱意が見られた。                  |      |  |     |   |
| 18 <input type="checkbox"/> ( )                                    |      |  |     |   |
|  | 評定点  | / × 100 = 点  |     |   |
| 理  | 出来栄  | 1 <input type="checkbox"/> 特殊部の連結金具のボルト締めは、しっかり施工されていた。                          |     |   |
|  |      | 2 <input type="checkbox"/> 特殊部の各ブロック間は、上手に接続され適切であった。(プレートにより接続)                 |     |   |
|  |      | 3 <input type="checkbox"/> 特殊部の蓋は路面に倣い、なじみよく据え付けられていた。                           |     |   |
|  |      | 4 <input type="checkbox"/> 管路の壁への接続部、取出し分は良好に仕上げられていた。                           |     |   |
|  |      | 5 <input type="checkbox"/> 受け金具は、しっかりと固定され適切であった。                                |     |   |
|  |      | 6 <input type="checkbox"/> 吊りボルトの穴は、しっかり埋めて施工されていた。                              |     |   |
|  |      | 7 <input type="checkbox"/> 歩道へのすりつけは、適切に施工されていた。                                 |     |   |
|  |      | 8 <input type="checkbox"/> 全体的な仕上り・外観おさまり具合は、良く施工されていた。                          |     |   |
|  |      | 9 <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真で確認ができた。                              |     |   |
|  |      | 10 <input type="checkbox"/> 出来栄に関し、創意工夫及び熱意が見られた。                                |     |   |
|  |      | 11 <input type="checkbox"/> ( )  |     |   |
|  |      |  | 評定点 | / × 100 = 点                                       |

- 備考 1 各評価対象項目は、良好(3点)普通(2点)やや不良(1点)不良(0点)の4段階評価とし、各チェックボックスに点数を入れる。
- 2 手直しがあつたが即日に対応した場合は「普通」、数日間要した場合は「やや不良」、手直し猶予期間までかかった場合は「不良」とする。
- 3 評価点は、下記の算式により算出する。(小数点以下第一位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計)/(評価した項目数×3)×100
- 4 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。
- 5 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種:コンクリート工事

| 評定項目 | 細目   | 評価対象項目  |
|------|------|---|
| 施    | 施工管理 | 1 <input type="checkbox"/> 工事に伴う提出書類が適切に作成されていた。<br>2 <input type="checkbox"/> 設計内容の疑義・不整合について、監督員と十分協議していた。<br>3 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は、仕様書等に基づくことが確認できた。<br>4 <input type="checkbox"/> 搬入調書の数量は、必要量搬入されていた。<br>5 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定が遵守されていた。<br>6 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設計画書、配合報告書は適切に提出されていた。<br>7 <input type="checkbox"/> 搬入打設報告書により、数量、発車時刻、打設完了時刻が確認できた。<br>8 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が適切に整理されていた。<br>9 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切であった。<br>10 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、各施工段階における状況が、明確に判断できるように整理されていた。<br>11 <input type="checkbox"/> 現場代理人及び監督技術者は、契約内容を十分理解していた。<br>12 <input type="checkbox"/> 工事変更に伴う処理が適切に行われ、関係書類が適切に整理されていた。<br>13 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。<br>14 <input type="checkbox"/> ( )   |
|      |      | 評定点 / × 100 = 点   |
| 工    | 品質管理 | 1 <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が、頻度・種類ともに必要数が実施されており、その結果が適切に整理されていた。<br>2 <input type="checkbox"/> 使用材料は仕様書等の規格と適合し、品質管理に関する工事記録写真(材料検査等)が適切に整理されていた。<br>3 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)が適切に整理されていた。<br>4 <input type="checkbox"/> 完成構造物について必要な試験が行われ、結果は規定値を満足していた。<br>5 <input type="checkbox"/> 型枠・支保工の取り外し時期についての管理が適切であった。<br>6 <input type="checkbox"/> 鉄筋の本数・配筋間隔・配置位置が図面どおり施工されていた。<br>7 <input type="checkbox"/> 鉄筋の加工形状・継手部が仕様書等に定められたとおり施工されていた。<br>8 <input type="checkbox"/> 耐震設計上の配筋規定(帯筋・中間帯鉄筋等)が遵守されていた。<br>9 <input type="checkbox"/> スペースを適切に配置し、鉄筋のかぶり高が適切に確保されていた。<br>10 <input type="checkbox"/> スランプ試験等の現場試験結果は、全て規定値を満足していた。<br>11 <input type="checkbox"/> コンクリート圧縮試験は、公的機関で行われ、報告書等が適切に整理されていた。<br>12 <input type="checkbox"/> 気象条件に適した(寒中・暑中を含む)運搬・打設・締め固めが適切に施工されていた。<br>13 <input type="checkbox"/> コンクリート打継ぎ部の処理は、仕様書等の規定どおり施工されていた。<br>14 <input type="checkbox"/> コンクリートの現場養生は、方法・時期とも仕様書等の規定どおり施工されていた。<br>15 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設区画割(水平・垂直)は、仕様書等の規定どおり施工されていた。<br>16 <input type="checkbox"/> コンクリートの打ち重ねは、仕様書等の規定どおり管理されていた。<br>17 <input type="checkbox"/> 特殊コンクリートの施工にあたって、施工条件を遵守していた。<br>18 <input type="checkbox"/> 施工規定の管理について、記録又は写真が適切に整理されていた。<br>19 <input type="checkbox"/> 品質管理全般及び品質管理に係る記録の整理に創意工夫が見られた。<br>20 <input type="checkbox"/> ( ) |
|      |      | 評定点 / × 100 = 点   |
| 管    | 出来形  | 1 <input type="checkbox"/> 契約内容に対応した出来高数量が適切であった。<br>2 <input type="checkbox"/> 出来形数量の算出根拠は、分かりやすく整理されていた。<br>3 <input type="checkbox"/> 出来高及び出来形管理は、測定項目、測定頻度とも仕様書の規定を満足していた。<br>4 <input type="checkbox"/> 出来高及び出来形管理の資料は、分かりやすく整理されていた。<br>5 <input type="checkbox"/> 出来形についての工事記録写真が適切に整理されていた。<br>6 <input type="checkbox"/> 出来形管理表の数値は、全て規格値を満足していた。<br>7 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認ができた。<br>8 <input type="checkbox"/> 現地立会い計測の結果は、管理資料の数値と小差で整合していた。<br>9 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は、規格値を満たしていた。<br>10 <input type="checkbox"/> 出来形に関し、創意工夫及び熱意が見られた。<br>11 <input type="checkbox"/> ( )   |
|      |      | 評定点 / × 100 = 点   |
| 理    | 出来栄え | 1 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りは、良好に施工されていた。<br>2 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ及び端部仕上げ等は、良好に施工されていた。<br>3 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面には、ジャンカ・アバタ等の欠陥が無く適切に施工されていた。<br>4 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物には、クラックが無く適切に施工されていた。<br>5 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物には、コールジョイントが無く適切に施工されていた。<br>6 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物には、型枠の目違いが無く適切に施工されていた。<br>7 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物には、面取りが施されていて、適切に施工されていた。<br>8 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物には、漏水が無く適切に施工されていた。<br>9 <input type="checkbox"/> コンクリートの表面には、釘・番線等が無く適切に施工されていた。<br>10 <input type="checkbox"/> コンクリートの表面には、セバ穴の埋め忘れ・詰めモルタルの浮き上がりが無く適切に施工されていた。<br>11 <input type="checkbox"/> コンクリートの表面は、平滑で良く締め固められ適切に施工されていた。<br>12 <input type="checkbox"/> コンクリート面の手直しは、丁寧に施工されていた。<br>13 <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真で確認ができた。<br>14 <input type="checkbox"/> 出来栄えに関し、創意工夫及び熱意が見られた。<br>15 <input type="checkbox"/> ( )   |
|      |      | 評定点 / × = 点   |

- 備考 1 各評価対象項目は、良好(3点)普通(2点)やや不良(1点)不良(0点)の4段階評価とし、各チェックボックスに点数を入れる。  
 2 手直しがあつたが即日に対応した場合は「普通」、数日間要した場合は「やや不良」、手直し猶予期間までかかった場合は「不良」とする。  
 3 評価点は、下記の算式により算出する。(小数点以下第一位を四捨五入)  

$$\frac{\text{評価した項目の得点合計}}{\text{評価した項目数} \times 3} \times 100$$
  
 4 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。  
 5 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種:仮設工事

| 評定項目 | 細目          | 評価対象項目   |             |
|------|-------------|--|-------------|
| 施    | 施工管理        | 1 <input type="checkbox"/> 工事に伴う提出書類が適切に作成されていた。<br>2 <input type="checkbox"/> 設計内容の疑義・不整合について、監督員と十分協議していた。<br>3 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は、仕様書等に基づくことが確認できた。<br>4 <input type="checkbox"/> コンクリート打設計画書及び配合報告書は、適切に提出されていた。<br>5 <input type="checkbox"/> 搬入打設報告書により、数量・発車時刻及び打設完了時刻が適切に確認されていた。<br>6 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定が遵守されていた。<br>7 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が適切に整理されていた。<br>8 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切であった。<br>9 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、各施工段階における状況が、明確に判断できるように整理されていた。<br>10 <input type="checkbox"/> 現場代理人及び監督技術者は、契約内容を十分理解していた。<br>11 <input type="checkbox"/> 工事変更に伴う処理が適切に行われ、関係書類が適切に整理されていた。<br>12 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。<br>13 <input type="checkbox"/> ( ) |             |
|      |             | 評定点  | / × 100 = 点 |
|      |             | 工  | 品質管理        |
| 評定点  | / × 100 = 点 |  |             |
| 管    | 出来形         |  |             |
|      |             | 評定点  | / × 100 = 点 |
|      |             | 理  | 出来栄         |
| 評定点  | / × 100 = 点 |  |             |

- 備考 1 各評価対象項目は、良好(3点)普通(2点)やや不良(1点)不良(0点)の4段階評価とし、各チェックボックスに点数を入れる。
- 2 手直しがあつたが即日に対応した場合は「普通」、数日間要した場合は「やや不良」、手直し猶予期間までかかった場合は「不良」とする。
- 3 評価点は、下記の算式により算出する。(小数点以下第一位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計)/(評価した項目数×3)×100
- 4 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。
- 5 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種:杭基礎工事

| 評定項目 | 細目   | 評価対象項目   |
|------|------|--|
|      | 施工管理 | 1 <input type="checkbox"/> 工事に伴う提出書類が適切に作成されていた。<br>2 <input type="checkbox"/> 設計内容の疑義・不整合について、監督員と十分協議していた。<br>3 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は、仕様書等に基づくことが確認できた。<br>4 <input type="checkbox"/> 搬入調書の数量は、必要量搬入されていた。<br>5 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定が遵守されていた。<br>6 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が、道路橋示方書等に基づき適切に整理されていた。<br>7 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切であった。<br>8 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、各施工段階における状況が、明確に判断できるように整理されていた。<br>9 <input type="checkbox"/> 現場代理人及び監督技術者は、契約内容を十分理解していた。<br>10 <input type="checkbox"/> 工事変更に伴う処理が適切に行われ、関係書類が適切に整理されていた。<br>11 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。<br>12 <input type="checkbox"/> ( )  |
|      |      | 評定点 / × 100 = 点  |
| 施    | 品質管理 | 1 <input type="checkbox"/> 品質管理記録が適切に整理されていた。<br>2 <input type="checkbox"/> 使用材料は仕様書等の規格と適合し、品質管理に関する工事記録写真(材料検査等)が適切に整理されていた。<br>3 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格を証明する、ミルシート・配合承諾書・製作承諾書等は、適切に整理されていた。<br>4 <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が、頻度・種類ともに必要数が実施されており、その結果が適切に整理されていた。<br>5 <input type="checkbox"/> 完成構造物について必要な試験が行われ、結果は規定値を満足していた。<br>6 <input type="checkbox"/> 支持層高・支持層への根入長は、規定の数値を満足し、記録が適正に作成されていた。<br>7 <input type="checkbox"/> 品質管理試験(中堀り工法は水セメント比試験、場所打杭はコンクリート)結果は、規定値を満足していた。<br>8 <input type="checkbox"/> コンクリートの品質(強度・単位セメント量・水セメント比・スランプ等)は、契約書の品質と整合していた。<br>9 <input type="checkbox"/> 既製杭・現場打杭・鋼管矢板井筒基礎工では、試験杭の結果が適切に整理されていた。<br>10 <input type="checkbox"/> 既製杭の現場溶接記録(杭軸のずれ・溶接条件検査結果等)は、適切に整理されていた。<br>11 <input type="checkbox"/> 溶接継手の試験(RT・UT・PT)は、有資格者により規定頻度行われ、結果は規定値を満足していた。<br>12 <input type="checkbox"/> 中堀り杭の先端処理は、適切(攪拌位置・噴出圧・噴出量等)に行われ、施工記録も適切に整理されていた。<br>13 <input type="checkbox"/> 杭頭処理(埋込長・帯筋ピッチ・内部コン・杭頭筋溶接仕様等)は、示方書の規定どおりに施工されていた。<br>14 <input type="checkbox"/> 場所打杭の鉄筋かごは、主筋・帯筋とも契約図面のとおり製作・管理されていた。<br>15 <input type="checkbox"/> 鉄筋かごのスペーサーは、規定どおり設置されていた。<br>16 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設は、ドレーン管のコンクリートへの挿入長、打設時間とも適切に管理されていた。<br>17 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設記録、搬入伝票及び試験成績は、整理されていた。<br>18 <input type="checkbox"/> 孔内水位、安定液の管理は行われていた。<br>19 <input type="checkbox"/> 杭底検尺は、測定値が確認できるか、又は監督員の立会いで行われていた。<br>20 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、スライム処理が行われていた。<br>21 <input type="checkbox"/> オールケーシング工法以外のときは、オシログラフの記録が整理されていた。<br>22 <input type="checkbox"/> 杭頭余裕コンクリートは、規定値以上あり、高さは一定であった。<br>23 <input type="checkbox"/> 使用機器のキャリブレーションは、実施されていた。<br>24 <input type="checkbox"/> 工事記録写真により、施工過程が確認できた。<br>25 <input type="checkbox"/> 品質管理全般及び品質管理に係る記録の整理に創意工夫が見られた。<br>26 <input type="checkbox"/> ( ) |
|      |      | 評定点 / × 100 = 点  |
| 管    | 出来形  | 1 <input type="checkbox"/> 契約内容に対応した出来高数量が適切であった。<br>2 <input type="checkbox"/> 出来高数量の算出根拠は、分かりやすく整理されていた。<br>3 <input type="checkbox"/> 出来高及び出来形管理は、測定項目、測定頻度とも仕様書の規定を満足していた。<br>4 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は、規格値を満たしていた。<br>5 <input type="checkbox"/> 出来高及び出来形管理の資料は、分かりやすく整理されていた。<br>6 <input type="checkbox"/> 杭頭高さの計測値は、規格値を満足していた。<br>7 <input type="checkbox"/> 杭頭変位の計測値は、規格値を満足していた。<br>8 <input type="checkbox"/> 杭径の計測値は、規格値を満足していた。<br>9 <input type="checkbox"/> 鉛直度の計測値は、規格値を満足していた。<br>10 <input type="checkbox"/> 現地立会い計測の結果は、管理資料の数値と整合していた。<br>11 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理を行っていた。<br>12 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認ができた。<br>13 <input type="checkbox"/> 出来形に関し、創意工夫及び熱意が見られた。<br>14 <input type="checkbox"/> ( )   |
|      |      | 評定点 / × 100 = 点  |
| 理    | 出来栄  | 1 <input type="checkbox"/> 杭の通りは、適切であった。<br>2 <input type="checkbox"/> 杭頭筋溶接のビートに欠陥がなく、脚長不足等が生じることなく適切に施工されていた。<br>3 <input type="checkbox"/> フーチングへの埋込長は一定に施工されていた。<br>4 <input type="checkbox"/> 継手部の接合は適切に施工されていた。<br>5 <input type="checkbox"/> ずれ止め等の付属部品は適切に施工されていた。<br>6 <input type="checkbox"/> 既成杭頭部に割れ・歪み等の欠陥がなかった。<br>7 <input type="checkbox"/> 既成杭の杭頭処理は、丁寧に仕上げられていた。<br>8 <input type="checkbox"/> 場所打杭の杭頭仕上げ及び既成杭の杭頭面は、適切であった。<br>9 <input type="checkbox"/> 場所打杭のはつり部に亀裂等の欠陥がなかった。<br>10 <input type="checkbox"/> 場所打杭の鉄筋かぶり、設計図の数値を確保していた。<br>11 <input type="checkbox"/> 場所打杭の鉄筋ピッチ・高さ等が正確であった。<br>12 <input type="checkbox"/> 場所打杭の真円柱は、適切であった。<br>13 <input type="checkbox"/> 場所打杭のコンクリート面は、密実で適切であった。<br>14 <input type="checkbox"/> 場所打杭の頭部筋に曲がり等の欠陥がなかった。<br>15 <input type="checkbox"/> 手直しは、丁寧にされていた。<br>16 <input type="checkbox"/> 施工管理記録・工事記録写真から、不可視部分の出来栄の良さが判断できた。<br>17 <input type="checkbox"/> 出来栄に関し、創意工夫及び熱意が見られた。<br>18 <input type="checkbox"/> ( )   |
|      |      | 評定点 / × 100 = 点  |

- 備考 1 各評価対象項目は、良好(3点)普通(2点)やや不良(1点)不良(0点)の4段階評価とし、各チェックボックスに点数を入れる。
- 2 手直しがあったが即日に対応した場合は「普通」、数日間要した場合は「やや不良」、手直し猶予期間までかかった場合は「不良」とする。
- 3 評価点は、下記の算式により算出する。(小数点以下第一位を四捨五入)  

$$\text{評価点} = \frac{\text{評価した項目の得点合計}}{\text{評価した項目数} \times 3} \times 100$$
- 4 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。
- 5 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(建築)

### 1.建築工事

| 評定項目  | 細目  | 評価対象項目  |             |   |
|---|---|---|-------------|---|
| 施   | 施工管理  | 1 <input type="checkbox"/> 主任技術者・監理技術者等、現場の組織・体制が明らかであった。             |             |   |
|   |   | 2 <input type="checkbox"/> 現場代理人・主任技術者・監理技術者等は、契約内容を十分理解していた。         |             |   |
|   |   | 3 <input type="checkbox"/> 検査対象工種に必要な施工計画書が作成され、監督員に提出されていた。          |             |   |
|   |   | 4 <input type="checkbox"/> 検査対象工種に必要な施工報告書が作成され、監督員に提出されていた。          |             |   |
|   |   | 5 <input type="checkbox"/> 施工計画書・施工要領書は、必要な項目が記載されていた。                |             |   |
|   |   | 6 <input type="checkbox"/> 施工計画書・施工要領書の記載事項と、現場での施工方法が一致していた。         |             |   |
|   |   | 7 <input type="checkbox"/> 検査対象工種に必要な施工図を作成し、監督員の承諾を受けていた。            |             |   |
|   |   | 8 <input type="checkbox"/> 実施工程表を作成し、必要に応じた修正をしながら、工期の調整を行った。         |             |   |
|   |   | 9 <input type="checkbox"/> 産業廃棄物及びリサイクルの取組みが適切になされ、関連書類が過不足なく整理されていた。 |             |   |
|   |   | 10 <input type="checkbox"/> 設計内容に疑義・不整合がある場合は、監督員と協議していた。             |             |   |
|   |   | 11 <input type="checkbox"/> 工事記録写真が検査対象工種別に見やすく整理されていた。               |             |   |
|   |   | 12 <input type="checkbox"/> 工事記録写真の撮影位置や時期が適切で、撮影頻度に不足がなかった。          |             |   |
|   |   | 13 <input type="checkbox"/> 施工管理全般及び施工管理に係る書類等の記録の整理に創意工夫が見られた。       |             |   |
|   |   | 14 <input type="checkbox"/> 工事変更に伴う処理は、協議を適切に行い、関係書類が過不足なく整理されていた。    |             |   |
|   |   | 15 <input type="checkbox"/> 官公庁届出など必要関係書類が適切に作成されていた。                 |             |   |
|   |   | 16 <input type="checkbox"/> ( )                                       |             |   |
|   |   | 評定点   | / × 100 = 点 |   |
| 工   | 品質管理  | 1 <input type="checkbox"/> 杭材料の材料検査を実施し、規格又は性能を満足する資料が適切に整理されていた。     |             |   |
|   |   | 2 <input type="checkbox"/> 鉄筋の材料検査を実施し、規格又は性能を証明する資料が適切に整理されていた。      |             |   |
|   |   | 3 <input type="checkbox"/> 鉄筋の圧接試験結果が良好で、それを証明する資料が適切に整理されていた。        |             |   |
|   |   | 4 <input type="checkbox"/> コンクリートの調合、強度規格値を満足し、それを証明する資料が適切に整理されていた。  |             |   |
|   |   | 5 <input type="checkbox"/> 鉄骨の材料検査を実施し、規格又は性能を証明する資料が適切に整理されていた。      |             |   |
|   |   | 6 <input type="checkbox"/> 鉄骨の溶接試験結果が良好で、それを証明する資料が適切に整理されていた。        |             |   |
|   |   | 7 <input type="checkbox"/> 建具の性能等級が設計図書の内容と合致し、これを示す資料が適切に整理されていた。    |             |   |
|   |   | 8 <input type="checkbox"/> 塗装の種類が設計図書の内容と合致し、これを示す資料が適切に整理されていた。      |             |   |
|   |   | 9 <input type="checkbox"/> 仕上げ材料の性能試験を実施し、要求性能を満足する資料が適切に整理されていた。     |             |   |
|   |   | 10 <input type="checkbox"/> 品質管理に関する納品書等が適切に整理されていた。                  |             |   |
|   |   | 11 <input type="checkbox"/> 材料検査が、適切な時期・内容で実施され、監督員の確認を受けていた。         |             |   |
|   |   | 12 <input type="checkbox"/> 品質管理に関する工事写真が、明瞭で不足が無く整理されていた。            |             |   |
|   |   | 13 <input type="checkbox"/> 品質管理全般及び品質管理に係る記録の整理に創意工夫が見られた。           |             |   |
|   |   | 14 <input type="checkbox"/> ( )                                       |             |   |
|   |   |   | 評定点         | / × 100 = 点   |
|   |   | 理   | 出来栄         | 1 <input type="checkbox"/> 根切り・埋戻し・山留めの状態が良好であることが、工事写真等により確認できた。 |
|   | 2 <input type="checkbox"/> 杭芯のスレ・杭の長さ、杭の施工精度・杭頭の処理が良好であることが確認できた。 |   |             |   |
| 3 <input type="checkbox"/> 鉄筋の配筋状態(本数・かぶり・間隔・位置等)が良好であることが確認できた。    |   |   |             |   |
| 4 <input type="checkbox"/> 型枠組立てが良好であり、枠内の清掃が行き届いており、鋸くず・ゴミ等がなかった。  |   |   |             |   |
| 5 <input type="checkbox"/> コンクリートの寸法精度(位置・断面寸法・平坦さ)が良好であった。         |   |   |             |   |
| 6 <input type="checkbox"/> コンクリートの打ち上がり状態が良く、コールドジョイント・ジャンカが少なかった。  |   |   |             |   |
| 7 <input type="checkbox"/> 鉄骨のボルトの締め付けが、仕様書の手順どおりに行われたことが確認できた。     |   |   |             |   |
| 8 <input type="checkbox"/> 鉄骨の建て入れ試験結果が良好であった。                      |   |   |             |   |
| 9 <input type="checkbox"/> 防水工事に関する納まり(水たまり・ふくれ・立上り・端部の処理)は良好であった。  |   |   |             |   |
| 10 <input type="checkbox"/> シーリング材が適材適所に使用され、納まりや仕上げは良好であった。        |   |   |             |   |
| 11 <input type="checkbox"/> タイルの張付け精度が良好で、工法は設計図書の内容を満たしていた。        |   |   |             |   |
| 12 <input type="checkbox"/> 木工事の取り付け精度が高く、隙間・きしみ等の問題は少なかった。         |   |   |             |   |
| 13 <input type="checkbox"/> 屋根工事の取り付け精度が高く、隙間・端部処理等の問題が少なかった。       |   |   |             |   |
| 14 <input type="checkbox"/> 金属工事による仕上げ材料の表面仕上げや端部処理の状況は、良好であった。     |   |   |             |   |
| 15 <input type="checkbox"/> 左官仕上げの状態にひずみ・不陸、クラックが少なかった。             |   |   |             |   |
| 16 <input type="checkbox"/> 建具(ドア・サッシ類)の可動部分の不具合が少なかった。             |   |   |             |   |
| 17 <input type="checkbox"/> ガラスの厚み・種類・留め材の施工は、適切であった。               |   |   |             |   |
| 18 <input type="checkbox"/> 戸当たり・手摺・ハンドル類の取り付け位置等、使い勝手への配慮があった。     |   |   |             |   |
| 19 <input type="checkbox"/> 塗装の塗り残し、むらが少なかった。                       |   |   |             |   |
| 20 <input type="checkbox"/> 仕上げ塗材の塗布量が、設計図書の塗布量を満足していた。             |   |   |             |   |
| 21 <input type="checkbox"/> 外壁改修の設計数量と実施数量を把握し、必要な資料が適切に整理されていた。    |   |   |             |   |
| 22 <input type="checkbox"/> 内装工事による仕上げ材料の取り付けは、精度が高く、バラツキが少なかった。    |   |   |             |   |
| 23 <input type="checkbox"/> 各仕上げ材料の表面仕上げや端部処理が適切に行われていた。            |   |   |             |   |
| 24 <input type="checkbox"/> 設備工事との取り合いに係る問題が少なかった。                  |   |   |             |   |
| 25 <input type="checkbox"/> 適切な養生が行われ、汚れや傷が少なかった。                   |   |   |             |   |
| 26 <input type="checkbox"/> 適切なクリーニングが行われ、施工時の残材・埃等がなく、跡片付けが良好であった。 |   |   |             |   |
| 27 <input type="checkbox"/> 全体的にきめ細かな施工がされ、仕上がり及び外観が華美であった。         |   |   |             |   |
| 28 <input type="checkbox"/> 出来形に関する精度の確保に向けた創意工夫が見られた。              |   |   |             |   |
| 29 <input type="checkbox"/> 出来栄の向上のための、創意工夫が見られた。                   |   |   |             |   |
| 30 <input type="checkbox"/> ( )                                     |   |   |             |   |
|   | 評定点   | / × 100 = 点   |             |   |

- 備考 1 各評価対象項目は、良好(3点)普通(2点)やや不良(1点)不良(0点)の4段階評価とし、各チェックボックスに点数を入れる。
- 2 手直しがあったが即日に対応した場合は「普通」、数日間要した場合は「やや不良」、手直し猶予期間までかかった場合は「不良」とする。
- 3 評価点は、下記の算式により算出する。(小数点以下第一位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計)/(評価した項目数×3)×100
- 4 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。
- 5 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(建築)

2. 塗装工事

| 評定項目             | 細目          | 評価対象項目  |
|------------------|-------------|---|
| 施<br>工<br>管<br>理 | 施工管理        | 1 <input type="checkbox"/> 現場代理人・主任技術者・監理技術者等は、契約内容を十分理解していた。<br>2 <input type="checkbox"/> 工事に伴う施工計画書が作成され、監督員に提出されていた。<br>3 <input type="checkbox"/> 設計内容の疑義・不整合について、監督員と十分協議していた。<br>4 <input type="checkbox"/> 搬入調書の数量は、必要量搬入されていた。<br>5 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程など、特記仕様書等に基づくことが確認できた。<br>6 <input type="checkbox"/> 実施工程表を作成し、必要に応じた訂正をしながら、工期の調整を行っていた。<br>7 <input type="checkbox"/> 産業廃棄物処理の書類が適切に整理されていた。<br>8 <input type="checkbox"/> 工事記録写真の撮影時期・撮影位置・撮影方法とも適切で、撮影頻度に不足がなかった。<br>9 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、各施工段階における状況が、明確に判断できるように整理されていた。<br>10 <input type="checkbox"/> 湿度・気温・風等の気象条件は、制限値以内で適切であった。<br>11 <input type="checkbox"/> 塗装材料の置き場所は適切で、換気に注意して施工されていた。<br>12 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。<br>13 <input type="checkbox"/> 工事変更に伴う処理は、協議を適切に行い、関係書類が過不足なく整理されていた。<br>14 <input type="checkbox"/> ( )  |
|                  | 評定点         | / × 100 = 点   |
|                  | 品質管理        | 1 <input type="checkbox"/> 塗装種別及び材料規格は、契約書と合致して適切であった。<br>2 <input type="checkbox"/> 規格試験成績書、上塗り見本及び製造年月日の確認資料は、適切に整理されていた。<br>3 <input type="checkbox"/> 塗装材料の必要量計算書及び充缶数・空缶数は、確認されていた。<br>4 <input type="checkbox"/> 塗装材料の規格又は性能を証明する資料が適切に整理されていた。<br>5 <input type="checkbox"/> 塗装材料の品質管理に関する納品書等が適切に整理されていた。<br>6 <input type="checkbox"/> 熟成時間と可使用時間及び希釈率の管理が適切であった。<br>7 <input type="checkbox"/> 素地・下地調整の仕上り状態は、仕様書の規定どおり適切であった。<br>8 <input type="checkbox"/> 素地・下地調整面には、規定時間内に下塗りが施工されていた。<br>9 <input type="checkbox"/> 塗り重ね間隔は、仕様書の規定どおり適切であった。<br>10 <input type="checkbox"/> タッチアップ塗装は、設計仕様のとおり施工されていた。<br>11 <input type="checkbox"/> 品質管理に関する工事記録写真(使用材料等)が適切に整理されていた。<br>12 <input type="checkbox"/> 工事記録写真により、塗装種別ごとに施工過程が確認できていた。<br>13 <input type="checkbox"/> 品質管理全般及び品質管理に係る記録の整理に創意工夫が見られた。<br>14 <input type="checkbox"/> ( )  |
| 評定点              | / × 100 = 点 |   |
| 理                | 出来栄         | 1 <input type="checkbox"/> 塗装種別ごとの区域分けは、正確で適切であった。<br>2 <input type="checkbox"/> 塗装面積は、塗装種別ごとに区分けされており、計測値は正確で適切であった。<br>3 <input type="checkbox"/> 塗装の塗り忘れ箇所がなく施工されていた。<br>4 <input type="checkbox"/> 塗装面に、刷毛目がなく施工されていた。<br>5 <input type="checkbox"/> 塗装のたれ(ながれ)がなく施工されていた。<br>6 <input type="checkbox"/> しわ(ちぢみ)がなく施工されていた。<br>7 <input type="checkbox"/> 塗装面の白化がなく施工されていた。<br>8 <input type="checkbox"/> はじき(塗料がなじまず付着不良を起こしている)がなく施工されていた。<br>9 <input type="checkbox"/> にじみ(下塗りが上塗りに浸透して色相が変わっている)がなく施工されていた。<br>10 <input type="checkbox"/> 色むらがなく施工されていた。<br>11 <input type="checkbox"/> ピンホールがなく施工されていた。<br>12 <input type="checkbox"/> すけ(下塗りの色が透けて見える)がなく施工されていた。<br>13 <input type="checkbox"/> ふくれ(塗膜がもちあげられて膨れている)がなく施工されていた。<br>14 <input type="checkbox"/> ゴミ等の巻き込みがなく施工されていた。<br>15 <input type="checkbox"/> 表面のざらつき等がなく施工されていた。<br>16 <input type="checkbox"/> 表面欠陥の手直しは、丁寧に施工されていた。<br>17 <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真で確認ができた。<br>18 <input type="checkbox"/> 出来栄に関し、創意工夫及び熱意が見られた。<br>19 <input type="checkbox"/> ( ) |
| 評定点              | / × 100 = 点 |   |

- 備考 1 各評価対象項目は、良好(3点)普通(2点)やや不良(1点)不良(0点)の4段階評価とし、各チェックボックスに点数を入れる。
- 2 手直しがあったが即日に対応した場合は「普通」、数日間要した場合は「やや不良」、手直し猶予期間までかかった場合は「不良」とする。
- 3 評価点は、下記の算式により算出する。(小数点以下第一位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計)/(評価した項目数×3)×100
- 4 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。
- 5 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(機械)

| 評定項目 | 細目             | 評価対象項目   |
|------|----------------|--|
| 施    | 施工管理           | 1 <input type="checkbox"/> 施工計画書・施工要領書は必要な事項が記載され、着手前に承諾されており、記載内容と現場との施工が一致していた。<br>2 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、現場代理人・主任技術者・監理技術者等は、契約内容を十分理解していた。<br>3 <input type="checkbox"/> 産業廃棄物及びリサイクルの取組みが適切になされ、関連書類が適切に整理されていた。<br>4 <input type="checkbox"/> 関係法令を確認し官公庁と協議を行い、届出書類及び検査結果等の資料の整理・確認がなされ、適切に管理されていた。<br>5 <input type="checkbox"/> 工事に伴う提出書類が適切に作成されていた。<br>6 <input type="checkbox"/> 検査対象工種に必要な施工図を作成し、監督員の承諾を受けていた。<br>7 <input type="checkbox"/> 設計内容の疑義・不整合について、監督員と十分協議していた。<br>8 <input type="checkbox"/> 工事写真は、各施工段階における状況が、明確に判断できるように撮影位置や時期が適切に整理されていた。<br>9 <input type="checkbox"/> 建築及び電気等他工事との調整は、十分行っていた。<br>10 <input type="checkbox"/> 工事変更に伴う処理が適切に行われ、関係書類が適切に整理されていた。<br>11 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。<br>12 <input type="checkbox"/> ( )   |
|      |                | 評定点 / × 100 = 点  |
| 工    | 品質管理           | 1 <input type="checkbox"/> 機材の品質や形状・規格を証明する寸法測定結果、ミルシート(現物照合含む)等の証明書が適切に整理されていた。<br>2 <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が適切に整理されていた。<br>3 <input type="checkbox"/> 承諾図書・耐震計算書・防振計算書、その他計算書の内容が適切で整備されていた。<br>4 <input type="checkbox"/> 飲料水等の水質確認や水圧・満水・気密試験等の各種測定方法が適切であった。<br>5 <input type="checkbox"/> 構造上の重要な強度(鋼材の溶接強度等)が確保されており、それを証明する資料が適切に整理されていた。<br>6 <input type="checkbox"/> 材料及び施工方法は、標準仕様書、設計書、承諾資料等の基準に適合していた。<br>7 <input type="checkbox"/> 機器・器具における機能等の試運転時の確認方法が適正で、それらの記録も適切に整理されていた。<br>8 <input type="checkbox"/> 防錆・防食・防水・区画処理などに対する配慮が適切であった。<br>9 <input type="checkbox"/> 使用されている機器類の保証書等、製品の保証を担保する書類が適切に整理されていた。<br>10 <input type="checkbox"/> 品質管理に関する写真(材料検査等)が適切に整理されていた。<br>11 <input type="checkbox"/> 品質管理全般及び品質管理に係る記録の整理に創意工夫が見られた。<br>12 <input type="checkbox"/> ( )  |
|      |                | 評定点 / × 100 = 点  |
| 管    | 出来形<br>(機能・試験) | 1 <input type="checkbox"/> 機器・器具等の取付方法の適否及び堅牢性が、十分確保されていた。<br>2 <input type="checkbox"/> 試験成績書等の書類と現場の出来形の整合がとれていた。<br>3 <input type="checkbox"/> 完了時における総合試運転の試験データ及び機能確保が適切に行われていた。<br>4 <input type="checkbox"/> 機器単体の性能や機能のみならず、システム全体の機能・能力を満足していた。<br>5 <input type="checkbox"/> 漏水・異音・振動・保守不能等、機能を損なうような異常が見られなかった。<br>6 <input type="checkbox"/> 諸官庁検査のあるものは、検査を合格していた。<br>7 <input type="checkbox"/> 機器等は、工場試験成績表や水圧・満水・気密等、各種試験成績表で照合・確認ができた。<br>8 <input type="checkbox"/> 機器・器具等の仕様・工法・寸法が設計図書等に適合しており、冷媒の封入や試運転などの記録が適切に整理されていた。<br>9 <input type="checkbox"/> 撤去・改修部分が設計図書に適合しており、処置も適切であった。<br>10 <input type="checkbox"/> 検査用測定機器の管理が適切であった。<br>11 <input type="checkbox"/> 人員の配置(検査体制)が適切であった。<br>12 <input type="checkbox"/> 出来形に関する精度の確保に向けた創意工夫が見られた。<br>13 <input type="checkbox"/> ( )   |
|      |                | 評定点 / × 100 = 点  |
| 理    | 出来栄え           | 1 <input type="checkbox"/> 堅牢で誤差がなく、設計図書どおり正確に施工されていた。<br>2 <input type="checkbox"/> 寸法にバラツキがなく、設計図書どおり正確に施工されていた。<br>3 <input type="checkbox"/> 品質・形状・数量が適切に施工されていた。<br>4 <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録や官公庁届出、出荷証明などの必要関係書類が適切であった。<br>5 <input type="checkbox"/> 設計図書及び関連法規に適合していた。<br>6 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がされ、仕上がり及び外観が華美であった。<br>7 <input type="checkbox"/> 各部の納まりが適切に施工されていた。<br>8 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整がされ、全体に調和がとれた仕上がりであった。<br>9 <input type="checkbox"/> 建築機械設備としての品質・性能が確保されていた。<br>10 <input type="checkbox"/> 表示・標識等が適切に整備されていた。<br>11 <input type="checkbox"/> 機器からの異音・騒音・振動等が少なく円滑な運転が確保されていた。<br>12 <input type="checkbox"/> 天井・壁内等の埋設箇所(不可視部分)の記録写真が適切であった。<br>13 <input type="checkbox"/> 使用者に対する安全及び環境への配慮が適切であった。<br>14 <input type="checkbox"/> 運転操作及び保守点検に対する配慮が適切であった。<br>15 <input type="checkbox"/> 施設への負荷変動及び使用状況や使い勝手に対する配慮が適切であった。<br>16 <input type="checkbox"/> 出来栄えの向上のための、創意工夫が見られた。<br>17 <input type="checkbox"/> ( ) |
|      |                | 評定点 / × 100 = 点  |

- 備考 1 各評価対象項目は、良好(3点)普通(2点)やや不良(1点)不良(0点)の4段階評価とし、各チェックボックスに点数を入れる。  
 2 手直しがあつたが即日に対応した場合は「普通」、数日間要した場合は「やや不良」、手直し猶予期間までかかった場合は「不良」とする。  
 3 評価点は、下記の算式により算出する。(小数点以下第一位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計)/(評価した項目数×3)×100  
 4 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。  
 5 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。



## 工 事 成 績 評 定 報 告 書

年 月 日

様

部 課 長

工事成績評定について下記のとおり報告します。

|               |        |
|---------------|--------|
| 契 約 番 号       | 板契 第 号 |
| 工 事 件 名       |        |
| 工 事 場 所       |        |
| 受 注 者 名       |        |
| 契 約 金 額       |        |
| 変 更 契 約 金 額   |        |
| 工 期           |        |
| 完 了 年 月 日     | 年 月 日  |
| 完 了 検 査 年 月 日 | 年 月 日  |
| 総括監督員所属・氏名    |        |
| 主任監督員所属・氏名    |        |
| 担当監督員所属・氏名    |        |
| 検査員所属・氏名      |        |
| 監督員評定点        | 点      |
| 検査員評定点        | 点      |
| 評 定 点 合 計     | 点      |
| 法 令 遵 守 等     | 点      |
| 総 評 定 点       | 点      |

# 工 事 成 績 評 定 通 知 書

板 橋 区  
年 月 日

様

板 橋 区 長

貴社が施工した下記の工事について、板橋区工事成績評定要綱第12条に基づき成績評定の結果を通知します。

記

|         |        |
|---------|--------|
| 工 事 件 名 |        |
| 工 事 場 所 |        |
| 工 期     |        |
| 成 績 評 定 | 総評定点 点 |
| 備<br>考  |        |

※ 総評定点が59点以下(やや不良・不良)の場合は「東京都板橋区競争入札参加有資格者指名停止要綱」に基づき注意の喚起及び指名停止等の措置を行います。

- 1 総評定点が49点以下(不良)場合……………指名停止6月
- 2 1の措置を受けた者が、それ以降3年間に、50点～59点(やや不良)の総評定点を受けた場合……………指名停止6月
- 3 総評定点が50点～59点(やや不良)の場合……………注意の喚起
- 4 3の措置を受けた者が、それ以降3年間に、50点～59点(やや不良)の総評定点を受けた場合
  - (1) 1回目……………指名停止3月
  - (2) 2回目……………指名停止6月

上記成績評定の結果に疑問がある場合は、この通知を受けた日の翌日から起算して14日以内に下記の問い合わせ先に対して、書面により説明を求めることができます。

問い合わせ先 板橋区 部 課長

## 項 目 別 評 定 点

| 評 定 項 目 ・ 細 目      |                 | 評 定 点 / 満 点 |      |
|--------------------|-----------------|-------------|------|
| 1<br>基本的な技術力と成果の評価 | 施 工 体 制         | 施 工 体 制 全 般 | /5点  |
|                    |                 | 配 置 技 術 者   | /5点  |
|                    |                 | 対 外 調 整     | /5点  |
|                    | 現 場 管 理         | 安 全 衛 生 管 理 | /10点 |
|                    |                 | 工 程 管 理     | /10点 |
|                    | 施 工 管 理         | 施 工 管 理     | /15点 |
|                    |                 | 品 質 管 理     | /15点 |
|                    |                 | 出 来 ば え     | /30点 |
|                    | 2               | 技 術 力 の 発 揮 | /5点  |
| 3                  | 創 意 工 夫 と 熱 意   |             |      |
| 4                  | 社 会 的 貢 献       |             |      |
| 5                  | 法 令 遵 守 等 の 減 点 |             |      |
| 総 評 定 点            |                 | /100点       |      |

- 1 総評定点欄は、小数点以下を切り捨て整数としている。
- 2 通常の評定は、「1基本的な技術力と成果の評価」とし、「2技術力の発揮」、「3創意工夫と熱意」、「4社会的貢献」については、評定しない場合があります。

| 備考(総評定点の判断基準) |
|---------------|
| 100~80点       |
| 79~70点        |
| 69~60点        |
| 59~50点        |
| 49点以下         |